消 防 年 報

令和３年版

（令和４年刊行）

制服用エンブレム（平成１７年制定）

江田島市消防本部

はしがき

この年報は，江田島市における消防現勢及び令和３年度中の消防業務に関する諸般の事項を収録し，将来の参考に資するとともに，消防事情を広く一般に紹介するため編集したものであります。

資料統計は令和４年３月末日をもって収録し，一部これによらないものについては，当該表にそれぞれ記載する年月日で表しています。（「令和３年中」という表記は，令和３年１月初日から令和３年１２月末日を表します。）

令和４年１０月　江田島市消防本部

概　況

１　江田島市消防本部の概況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
２　面積・世帯数及び人口　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
３　江田島市消防本部・消防署・出張所の配置図　・・・・・・・・・・・・・・・・２
４　消防の沿革　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
５　歴代の各役職　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９

総務関係

１　江田島市消防本部組織図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
２　消防本部事務分掌　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
３　消防庁舎等の現況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
４　消防相互応援協定の締結状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
５　予算　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
６　消防職員の現況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
７　教養　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
８　職員の公務災害　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２
９　職員の特殊技能状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３

予防関係

１　防火対象物の現況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２４
２　建築同意事務　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５
３　中高層建築物の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２８
４　危険物　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９
５　査察　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３２

６　火薬　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３３
７　高圧ガス　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３４
８　申請・届出　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３５
９　広報関係　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３９
10　民間防火組織の現況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４１

警防関係

１　消防装備　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４２
２　水利施設　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４５
３　主な災害の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４６

火災統計

１　年別火災発生状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５３
２　地区別火災発生状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５４
３　月別火災件数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５５
４　出火原因別火災件数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５５
５　時間別火災発生状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５６
６　火災統計各図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５７

救急・救助統計

１　救急出動件数及び搬送人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５８
２　月別救急出動件数及び搬送人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５９
３　曜日別救急出動件数及び搬送人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６０
４　時間別救急出動件数及び搬送人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６１
５　年齢区分別搬送人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６２
６　傷病程度別搬送人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６２
７　傷病程度・年齢区分別搬送人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６３
８　現場到着所要時間別出動件数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６３
９　病院収容所要時間別搬送人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６４
10　救急隊員の行った応急処置　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６４
11　年別救急出動及び搬送人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６５
12　救急隊別出動件数及び搬送人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６５
13　救急応援活動の地区別出動件数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６６
14　救急応援活動の出動件数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６６
15　ドクターヘリ要請件数及び搬送件数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６７
16　普通救命講習の実施状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６７
17　救助出動状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６８
18　救助統計図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６９

指令関係

１　通信施設の概況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７０
２　１１９番受信状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７１
３　覚知別災害受信件数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７１
４　出動指令区分　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７１
５　月別災害１１９番受信件数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７２
６　曜日別災害１１９番受信件数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７２
７　時間別災害１１９番受信件数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７２
８　無線在籍表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７３

消防団関係

１　消防団の沿革　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７４
２　江田島市消防団組織図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７７
３　消防団長・方面隊長　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７７
４　階級別団員数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７７
５　消防団員退職・新任状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７８
６　団員の在職年数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７９
７　団員の年齢構成　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８０
８　消防団の定員と報酬　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８０

【概　況】

１．江田島市消防本部の概況

広島県南西の広島湾に浮ぶ江田島，能美島とその周辺に点在する島々で構成される。

広島市からは海上約7.5km，呉市からは海上約6kmの位置にある。呉市とは，音戸大橋・早瀬大橋の両架橋により結ばれ，実質的には陸続きとなっている。

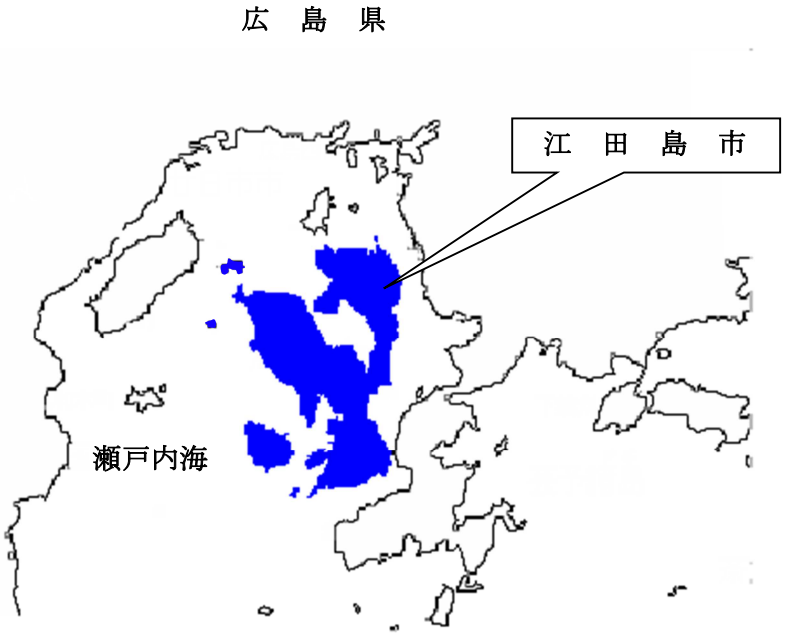
平成元年４月１日に江能広域行政事務組合と江能水道企業団が合併し，江能広域事務組合を設置，住民の生活水準のより一層の向上と地域の経済力の培養を目指し住民福祉の向上を推進した。

平成６年１０月１日には音戸消防署及び倉橋出張所が消防・救急業務を開始し常備消防体制の整備を図るとともに，活力に富んだ住みよい地域づくりに努め，本組合の広域的かつ一体的な発展を遂げた。

平成１６年１１月１日に，江田島町・能美町・沖美町・大柿町が合併し，江田島市を発足させた事により，当消防本部の名称も江田島市消防本部として新たなスタートを切った。

それに伴い，それまで管轄していた音戸町・倉橋町は呉市管轄となり，職員の分割を余儀なくされ，当消防本部職員４６名が呉市へ移籍することとなった。

消防事務が６町から４町へ移行し，市民の立場に立った行政サービスの提供及び市民の目線に沿った消防行政を心掛け，円滑な消防業務の運営に努めている。

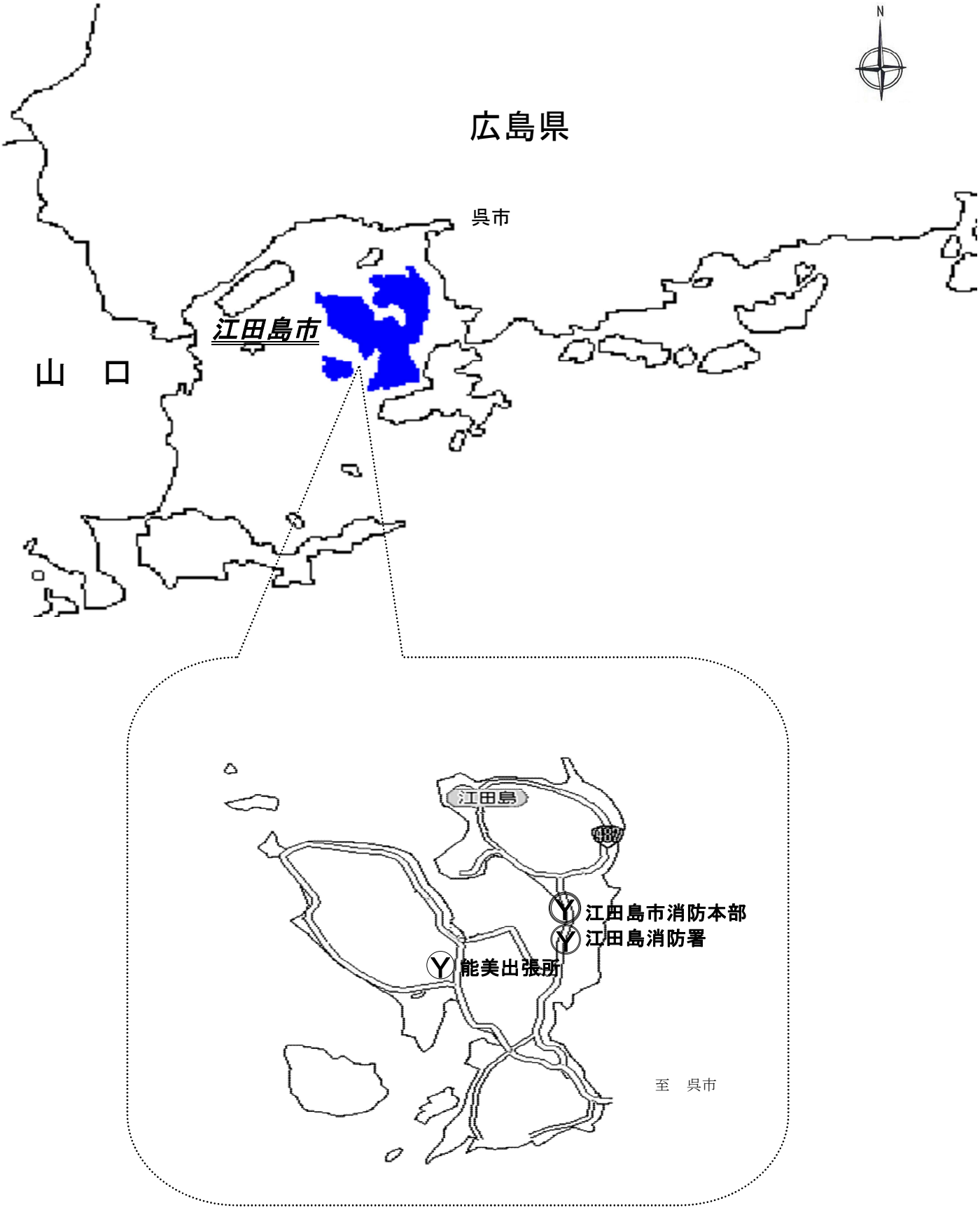


２．面積・世帯数及び人口

（令和４年４月１日現在）

面　　積（ｋ㎡）	世　　帯　　数	人　　口（人）
１００．７２	１１，６４５	２１，２９４

３．江田島市消防本部・消防署・出張所の配置図



４．消防の沿革

昭和４８年　４月　江能広域行政事務組合の設立により，江能広域消防本部発足
７月　財団法人日本消防協会から指揮車兼広報車の寄贈を受ける
８月　財団法人日本消防協会から救急車の寄贈を受ける
９月　職員８名増員，実員１０名
１０月　江能広域消防署発足，消防・救急業務開始（仮庁舎旧江田島町立鷲部小学校），職員５名増員，実員１５名
１１月　広島市及び呉市と救急業務協定を締結
消防ポンプ自動車２台購入
昭和４９年　３月　消防無線電話設備設置完了（基地局２・移動局４）
４月　職員１１名増員，実員２６名
７月　鹿川出張所庁舎完成（佐伯郡能美町鹿川１２７５の３）
消防救急指令装置設置
８月　消防本部，消防署庁舎完成（江田島町鷲部６８９の２５）
９月　消防救急一斉指令装置設備１１９番緊急電話一斉切替完了，無線電話設備移設完了
消防ポンプ自動車１台購入
１０月　新庁舎に江能広域消防署開署，職員７名増員，実員３３名
鹿川出張所開所，無線基地局開局，消防無線電話移動局１基整備
１２月　職員３名増員，実員３６名
小型動力ポンプ１台購入
昭和５０年　４月　職員４名増員，実員４０名
日本損害保険協会より救急車の寄贈を受け鹿川出張所へ配備，救急業務を開始
５月　日本損害保険協会より中型消防ポンプ自動車の寄贈を受け鹿川出張所へ配備
８月　職員２名増員，実員４２名
１０月　江能広域危険物安全協会発足
昭和５１年　２月　小型動力ポンプ積載車２台購入，本署１台，鹿川出張所１台配備
４月　職員４名増員，実員４６名
６月　財団法人日本消防協会より広報車の寄贈を受ける
７月　石油コンビナート等災害防止法制定施行に伴い，江田島地区及び能美地区が特別防災区域に指定される
１２月　職員３名増員，実員４９名
昭和５２年　３月　大型化学消防車購入
４月　職員７名増員，実員５６名
１１月　職員５名増員，実員６１名
在日米陸軍司令部との消防相互援助協約締結
昭和５３年　３月　本署石油コンビナート用消防車車庫完成，屋上に泡原液備蓄タンク（５，０００リットル）設置，大型高所放水車購入
８月　防災無線設置完了
１１月　広島海上保安部と消防業務協定締結・呉海上保安部と消防業務協定締結

昭和５４年　３月　　泡原液搬送車購入
　　４月　　職員２名増員，実員６３名
　　１０月　　職員６名増員，実員６９名
昭和５５年　３月　　救急車購入，鹿川出張所へ配備
　　７月　　指揮車購入，本部へ配備
昭和５６年　２月　　非常用消防救急指令装置補助盤１台及び録音機２台設置
　　３月　　鹿川出張所コンビナート用車庫（７１㎡）泡原液備蓄タンク（５，０００リットル）大型消防車用橋梁（１５トン）完成
　　鹿川出張所仮眠室及び事務室改築工事完成
　　救急車購入，本署へ配備
昭和５７年　３月　　消防ポンプ自動車２台購入，本署１台，鹿川出張所１台配備
　　消防庁長官表彰として，竿頭綬を授与される
　　１２月　　消防専用無線中継所工事完成（大柿町陀峯山山頂）
　　指揮（広報）車購入，本部へ配備
昭和５８年　５月　　特別潜水隊設置，潜水器具８セット購入，本署へ配備
　　１０月　　大型高所放水車分解整備完了
昭和５９年　１月　　コンプレッサー１基購入，本署へ配備
昭和６０年　３月　　査察車購入，本署へ配備
　　９月　　小型動力ポンプ積載車２台購入・本署１台，鹿川出張所１台配備
昭和６１年　３月　　日本損害保険協会より救急車の寄贈を受け鹿川出張所へ配備
　　消防ポンプ自動車１台購入，本署へ配備
　　６月　　指揮車購入，本部へ配置
昭和６２年　２月　　消防救急指令装置導入（更新）
　　３月　　救急車購入，本署へ配備
　　消防ポンプ自動車１台購入，鹿川出張所へ配備
　　９月　　広島県内広域消防相互応援協定締結
昭和６３年　３月　　救急波整備
　　消防救助訓練塔建設
平成元年　３月　　救助工作車購入，本署へ配備
　　４月　　江能広域行政事務組合と江能水道企業団の合併統合により江能広域事務組合を設立
　　職員２名欠員補充，実員６９名
　　鹿川出張所を分署に昇格
平成２年　３月　　広島県内航空消防応援協定締結
　　４月　　職員２名欠員補充，実員６９名
　　７月　　指揮車更新整備，本署へ配備
　　１１月　　職員２名欠員補充，実員６９名
　　１２月　　同栄社共済連合会より救急車の寄贈を受け鹿川分署へ配備
平成３年　４月　　江能広域事務組合事務局へ１名出向
　　職員１名欠員補充，実員６９名
　　広島県消防学校へ教官として１名派遣

	１０月	江能広域事務組合事務局へ１名出向
平成４年	４月	職員定数１名増となり，定数７０名
		職員２名欠員補充，実員７０名
平成５年	３月	広島県消防学校派遣教官１名の帰任
	４月	職員定数２名増となり，定数７２名
		職員２名欠員補充，実員７２名
平成６年	２月	指揮統制車購入，本部へ配備
	３月	高規格救急車購入，本署へ配備
	４月	音戸町・倉橋町が江能広域事務組合に加入し（消防事務のみ）６町となる
		職員定数４７名増，定数１１９名
		職員採用４６名，実員１１８名
	８月	音戸消防署，倉橋出張所開設準備室を開設
		指揮車購入，音戸消防署開設準備室へ配備
		職員２名欠員補充，実員１１９名
	９月	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車寄贈，音戸消防署開設準備室配備
		消防専用無線中継所工事完成（倉橋町宇和木峠）
	１０月	音戸消防署・倉橋出張所開署，消防救急業務開始
		職員１名欠員補充，実員１１９名
		本部指令室，江能消防署救急消毒室改修
	１１月	職員２名欠員補充，実員１１９名
	１２月	高規格救急車購入，音戸消防署へ配備
平成７年	１月	小型動力ポンプ積載車２台購入，音戸消防署・倉橋出張所へ配備
		阪神・淡路大震災へ応援隊を派遣（１～３次・総員２４名）
	２月	消防ポンプ自動車２台購入，音戸消防署・倉橋出張所へ配備
	３月	救助工作車購入，音戸消防署へ配備
平成８年	８月	職員１名欠員補充，実員１１９名
	１２月	資機材搬送車購入，本部へ配備
平成９年	４月	職員１名欠員補充，実員１１９名
平成１０年	２月	大型化学消防車更新整備，鹿川出張所へ配備
	１０月	救急車更新，鹿川出張所へ配備
		消防本部庁舎耐震補強工事完了
平成１１年	１月	消防無線中継所更新（陀峯山山頂）
	７月	事務連絡車購入，本部へ配備
	９月	指揮車更新整備，本部へ配備
	１０月	鹿川出張所救急消毒室設置
平成１２年	３月	消防本部庁舎保安用発電機設置
		消防無線県内共通波（基地局）更新
	４月	職員１名欠員補充，実員１１９名
	７月	広報車（人員搬送車）更新整備，本部へ配備
	９月	救急車更新，倉橋出張所へ配備
	１１月	職員１名欠員補充，実員１１９名

平成１３年　３月　はしご付大型高所放水車更新整備
平成１４年　２月　小型動力ポンプ積載車更新整備，江能消防署へ配備
３月　泡原液搬送車更新整備，江能消防署へ配備
４月　職員３名欠員補充，実員１１９名
７月　指揮車更新整備，本部へ配備
１２月　小型動力ポンプ積載車更新整備，鹿川出張所へ配備
平成１５年　１月　職員１名欠員補充，実員１１７名
３月　消防ポンプ車更新整備，鹿川出張所へ配備
４月　広島県消防学校へ教官として１名派遣
６月　広報車更新整備，江能消防署へ配備
平成１６年　２月　高規格救急車更新整備，江能消防署へ配備
４月　職員３名欠員補充，実員１１８名
１１月　江田島市合併に伴い江能広域消防本部解散
呉市が音戸町及び倉橋町を管轄，それに伴い職員４６名が呉市へ移籍
江田島市消防本部発足
職員定数４４名減，定数７５名，市からの出向３名，実員７５名
江能消防署を江田島消防署，鹿川出張所を能美出張所へそれぞれ名称変更
本部に消防防災室新設，指令課を通信指令室へと機構改正
新潟県中越地震による被災地に職員を派遣
平成１７年　３月　広島県消防学校派遣教官１名の帰任
消防訓練塔新設
４月　職員１名欠員，実員７４名
江田島市と海上自衛隊１術科学校・呉弾薬整備補給所・呉造修補給所貯油所支所との災害の際における活動覚書を締結
８月　江田島市と広島海上保安部及び呉海上保安部との消防業務協定締結
１２月　江田島市と在日米陸軍基地管理隊との消防相互援助協約の締結
平成１８年　２月　日本消防協会より緊急消防自動二輪車３台の寄贈を受ける（江田島市消防団）
緊急消防自動二輪車の運用に関し，消防本部と消防団で覚書を締結
３月　消防本部増築，高機能指令センター設置・運用開始
消防ポンプ自動車整備，江田島消防署へ配備
４月　職員１名欠員補充，職員３名江田島市へ出向，職員１名広島県へ派遣，実員７２名
消防防災室及び通信指令室廃止。本部総務課へ消防団係，本部警防課へ通信指令係を移管
１０月　輸送車整備，江田島消防署へ配備
１２月　ダイユウ技研土木（株）より高規格救急車の寄贈を受け能美出張所へ配備
平成１９年　４月　職員１名欠員，実員７１名
平成２０年　３月　救助工作車更新整備，江田島消防署へ配備
広島県への派遣職員１名帰任
４月　職員２名欠員補充，実員７０名
平成２１年　４月　職員２名欠員補充，実員６５名

平成２２年　３月　指揮統制車更新整備，本部へ配備
消防ポンプ車，高規格救急車更新整備，江田島消防署へ配備
４月　職員３名欠員補充，職員２名江田島市へ出向，市からの出向１名，実員６４名
６月　消防訓練塔増設
平成２３年　３月　東北地方太平洋沖地震に伴う緊急消防援助隊派遣（1 次から５次隊・総員３０名）
４月　職員５名欠員補充（内２名女性職員を初採用），職員２名江田島市へ出向，実員６４名
８月　女性職員用仮眠室整備
株式会社広島ホームテレビから陀峯山局舎の寄附を受ける
平成２４年　４月　職員４名欠員補充，職員２名江田島市へ出向，実員６５名
平成２５年　４月　職員５名欠員補充，職員２名江田島市へ出向，職員１名広島県消防学校へ派遣，実員６４名
９月　本署仮眠室の個室化
１２月　軽救急車新規整備，能美出張所へ配備
平成２６年　４月　職員５名欠員補充，職員２名江田島市へ出向，職員１名広島県消防学校へ派遣，実員６５名
５月　ミニホイルローダー整備，江田島消防署へ配備
８月　広島県内広域相互応援協定に基づく広島市大規模土砂災害への災害派遣（1 次から１０次隊・総員６０名）
１０月　簡易ヘリポート整備事業　市内１０箇所広島ドクターヘリＣＳへ申請
１１月　（一財）日本損害保険協会より高規格救急車の寄贈を受け能美出張所へ配備
平成２７年　４月　職員４名欠員補充，職員２名江田島市へ出向，職員１名広島県消防学校へ派遣，実員６７名
平成２８年　２月　軽救急車新規整備，江田島消防署へ配備
３月　広島県消防学校派遣教官１名の帰任
消防救急デジタル無線整備・運用開始
４月　職員５名欠員補充（内１名女性職員を採用），職員２名江田島市へ出向，実員６７名
５月　職員１名江田島市へ出向
７月　職員１名採用，実員６８名
平成２９年　２月　指揮車更新整備，江田島消防署へ配備
４月　職員２名欠員補充，職員３名江田島市へ出向，職員１名再任用，実員６９名
７月　７月九州北部豪雨に伴う緊急消防援助隊派遣（1 次から５次隊・総員２６名）
平成３０年　２月　大型化学高所放水車整備，能美出張所へ配備
４月　職員２名欠員補充（内１名女性職員を採用），職員２名江田島市へ出向，職員３名再任用，実員６８名
１０月　消防本部とヒラタコーポレーション株式会社江能サービスステーションとの間で，災害時における消防車両への燃料供給に関する協定を締結
１１月　（一社）安芸地区医師会より寄附を受け，高規格救急車を江田島消防署へ配備
平成３１年　４月　職員３名欠員補充（内１名女性職員を採用），職員２名江田島市へ出向，職員４名再任用，実員６９名

令和 元年　７月　能美出張所新庁舎完成（能美町鹿川１２６３番地１）
　　８月　能美出張所新庁舎運用開始
　　１０月　消防本部（消防署）新庁舎完成（江田島町鷲部二丁目１７番５号）
令和 ２年　２月　消防本部（消防署）新庁舎運用開始
　　３月　高機能指令センターを更新
　　４月　職員２名欠員補充，職員２名江田島市へ出向，職員１名広島県消防学校へ派遣，職員３名再任用，実員６８名
　　１２月　高規格救急車更新整備，江田島消防署へ配備
令和 ３年　４月　職員３名欠員補充，職員２名江田島市へ出向，職員１名広島県消防学校へ派遣，職員１名再任用，実員６７名
令和 ４年　３月　消防ポンプ車整備，能美出張所へ配備
　　４月　職員２名欠員補充，職員２名江田島市へ出向，職員１名広島県消防学校へ派遣，職員１名再任用，実員６７名

５．歴代の各役職

⑴　歴代組合管理者及び理事長

歴　代	氏　　名	在　　職　　期　　間	備　　考
管理者	岡 村 武 男	自昭和４８年　４月　１日 至昭和５０年　１月　２日	江田島町長
２　代	山 中　　淳	自昭和５０年　３月　８日 至昭和６３年１２月３１日	江田島町長
３　代	二 井 利 美	自平成　元年　１月３０日 至平成　元年　３月３１日	江田島町長
理事長	二 井 利 美	自平成　元年　４月　１日 至平成　４年　１月２１日	江田島町長
２　代	二 井 利 美	自平成　４年　１月２２日 至平成　７年　６月　７日	江田島町長
３　代	平 口　　武	自平成　７年　６月　８日 至平成１６年１０月３１日	大 柿 町 長

※江田島市発足に伴い組合解散

⑵　歴代市長

歴　代	氏　　名	在　　職　　期　　間	備　　考
初　代	曽 根　　薫	自平成１６年１１月　１日 至平成２０年１１月３０日	
２　代	田 中 達 美	自平成２０年１２月　１日 至平成２８年１２月　４日	
３　代	明 岳 周 作	自平成２８年１２月　５日 至令和　４年１０月　１日　現在	

⑶　歴代組合議会議長

歴　代	氏　　名	在　　職　　期　　間	備　　考
初　代	江 口 昭 三	自昭和４８年　４月　１日 至昭和５４年　６月１８日	大柿町議会議長
２　代	池 田 政 登	自昭和５４年　７月２８日 至昭和５４年１２月１６日	能美町議会議長
３　代	石河内 儀晴	自昭和５５年　３月１０日 至昭和５６年　３月２４日	沖美町議会議長
４　代	江 口 辰 水	自昭和５６年　３月２４日 至昭和５８年　６月１８日	大柿町議会議長
５　代	江 口 昭 三	自昭和５８年　７月１２日 至平成１４年１１月２９日	大柿町議会議長
６　代	道 口 昭 信	自平成１４年　１２月２５日 至平成１５年　５月　８日	江田島町議会議長
７　代	伊 藤 富 美 雄	自平成１５年　７月２５日 至平成１６年１０月３１日	江田島町議会議長

※江田島市発足に伴い組合解散

⑷　歴代江田島市議会議長

歴　代	氏　　名	在　　職　　期　　間	備　　考
初　代	田 中 達 美	自平成１６年１１月　１日 至平成２０年１１月１６日	
２　代	上 田　　正	自平成２０年１１月２８日 至平成２５年１０月３０日	
３　代	山 根 啓 志	自平成２５年１１月１２日 至平成２９年　６月　１日	
４　代	林　　久 光	自平成２９年１１月　１日 至令和　元年１０月２８日	
５　代	吉 野 伸 康	自令和　元年１０月２８日 至令和　４年１０月　１日　現在	

⑸　歴代江能広域消防本部消防長

歴　代	氏　　名	在　　職　　期　　間	備　　考
初　代	三 村 政 則	自昭和４８年　４月　１日 至昭和５３年　４月２７日	
２　代	山 中　　淳	自昭和５３年　５月　４日 至昭和５３年　９月１４日	事務取り扱い
３　代	岡 田 明 正	自昭和５３年　９月１５日 至昭和５７年　３月３１日	広島市消防局より派遣
４　代	小 野　　勲	自昭和５７年　４月　１日 至昭和５９年　３月３１日	広島市消防局より派遣
５　代	川 近 一 郎	自昭和５９年　４月　１日 至昭和６１年　３月３１日	広島市消防局より派遣
６　代	馬 場 治 幸	自昭和６１年　４月　１日 至昭和６３年　３月３１日	広島市消防局より派遣
７　代	荒 田 茂 夫	自昭和６３年　４月　１日 至平成　元年　３月３１日	広島市消防局より派遣
８　代	内土井 就雄	自平成　元年　４月　１日 至平成　３年　３月３１日	
９　代	山 口 信 武	自平成　３年　４月　１日 至平成　９年　３月３１日	
１０代	山 下　　潔	自平成　９年　４月　１日 至平成１６年　３月３１日	
１１代	小 跡 孝 廣	自平成１６年　４月　１日 至平成１６年１０月３１日	

※江田島市発足に伴い広域消防解散

⑹　歴代江田島市消防本部消防長

歴　代	氏　　名	在　　職　　期　　間	備　　考
初　代	小 跡 孝 廣	自平成１６年１１日　１日 至平成２１年　３月３１日	
２　代	岡 野 数 正	自平成２１年　４月　１日 至平成２６年　３月３１日	
３　代	小 林　　勉	自平成２６年　４月　１日 至平成２８年　３月３１日	広島市消防局より派遣
４　代	丸 石 正 男	自平成２８年　４月　１日 至令和　４年１０月　１日　現在	

⑺　歴代江能広域消防署長

歴　代	氏　　名	在　　職　　期　　間	備　　考
初　代	三 村 政 則	自昭和４８年１０月　１日 至昭和５３年　３月３１日	
２　代	山 下　　潔	自昭和５３年　４月　１日 至昭和６０年　６月３０日	
３　代	山 口 信 武	自昭和６０年　７月　１日 至平成　元年　３月３１日	
４　代	山 下　　潔	自平成　元年　４月　１日 至平成　６年　７月３１日	
５　代	小 沢 晨 人	自平成　６年　８月　１日 至平成　６年　９月３０日	

※音戸町・倉橋町の組合加入に伴い名称変更

⑻　歴代江能消防署長

歴　代	氏　　名	在　　職　　期　　間	備　　考
初　代	小 沢 晨 人	自平成　６年１０月　１日 至平成　９年　３月３１日	
２　代	加 藤 卓 蔵	自平成　９年　４月　１日 至平成１１年　３月３１日	
３　代	小 跡 孝 廣	自平成１１年　４月　１日 至平成１４年　３月３１日	
４　代	石 上　　忠	自平成１４年　４月　１日 至平成１６年１０月３１日	

※江田島市発足に伴い名称変更

⑼　歴代江田島消防署長

歴　代	氏　　名	在　　職　　期　　間	備　　考
初代	石 上　　忠	自平成１６年１１月　１日　至平成２０年　３月　３１日	
２代	大 年 正 光	自平成２０年　４月　１日　至平成２１年　３月　３１日	
３代	坂 口 俊 治	自平成２１年　４月　１日　至平成２５年　３月　３１日	
４代	空　　裕 二	自平成２５年　４月　１日　至平成２６年　３月　３１日	
５代	丸 石 正 男	自平成２６年　４月　１日　至平成２８年　３月　３１日	次長事務取扱
６代	木 坂　　武	自平成２８年　４月　１日　至平成３１年　３月　３１日	次長事務取扱
７代	杉 本 敏 久	自平成３１年　４月　１日　至令和　３年　３月　３１日	次長事務取扱
８代	平 本 裕 司	自令和　３年　４月　１日　至令和　４年　３月　３１日	
９代	香 川 邦 彦	自令和　４年　４月　１日　至令和　４年１０月　　１日　現在	

⑽　歴代音戸消防署長

歴　代	氏　　名	在　　職　　期　　間	備　　考
初　代	小 跡 孝 廣	自平成　６年１０月　１日 至平成１１年　３月３１日	
２　代	岡 野 数 正	自平成１１年　４月　１日 至平成１４年　３月３１日	
３　代	空　　勝 二	自平成１４年　４月　１日 至平成１６年　３月３１日	
４　代	加 藤 卓 蔵	自平成１６年　４月　１日 至平成１６年１０月３１日	

※平成１６年１１月１日付で呉市へ移管

【総務関係】

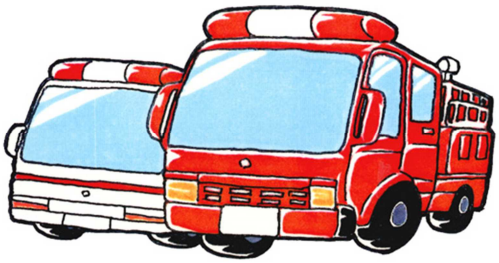
1．江田島市消防本部組織図

市　長　　副市長

江田島市消防本部

消　防　長

- 総　務　課
  - 総　務　係
  - 消防団係
- 予　防　課
  - 予　防　係
  - 指　導　係
- 警　防　課
  - 警　防　係
  - 救　急　係
  - 通信指令係



江田島消防署

署　　長

副 署 長

- 第１・２警防係
- 第１・２消防係
- 第１・２救急係

能美出張所

出張所長

- 第１・２警防係

２．消防本部事務分掌

総務課

総務係

・条例，規則等の制定及び改廃に関すること。
・消防の総合的企画に関すること。
・消防相互応援協定に関すること。
・表彰に関すること。
・職員の任免，分限，懲戒服務その他身分に関すること。
・職員の勤務成績の評定に関すること。
・職員の定数及び配置に関すること。
・職員の勤務時間その他勤務条件に関すること。
・職員の保健衛生及び福利厚生に関すること。
・公務災害に関すること。
・事務処理の調整に関すること。
・服務，事務等の監察に関すること。
・文書の収受，編さん及び保存に関すること。
・事務改善に関すること。
・職員の教養に関すること。
・寄附金及び寄附物品の受領に関すること。
・庁舎及びその構内取締りに関すること。
・公印の管守に関すること。
・共済組合に関すること。
・財産の取得，維持管理及び処分に関すること。
・予算，決算及び経理に関すること。
・予算の執行及び調整に関すること。
・手数料その他諸収入及び支払に関すること。
・補助及び起債に関すること。
・被服及び貸与品並びに給与品の調達及び支給に関すること。
・物品の購入出納保管及び処分に関すること。
・職員の給与，諸手当に関すること。
・書庫の管理に関すること。
・建物及び工作物の営繕に関すること。
・課の庶務に関すること。
・他の課及び係に属さないこと。

消防団係

・消防団員の身分に関すること。
・報告，通報及び連絡に関すること。
・教養及び訓練に関すること。
・消防団の組織及び定員に関すること。
・会計及び経理に関すること。
・設備，資機材その他物品の管理に関すること。
・その他必要な事項に関すること。

予防課

予防係

・火災予防対策及び防火指導に関すること。
・防火管理者の講習及び育成指導に関すること。
・建築許可等の同意に関すること。
・建築物の中間検査及び完成検査に関すること。
・消防用設備等の検査に関すること。
・消防用設備等の各種届出及び報告の受理に関すること。
・火災予防の相談に関すること。
・火災予防行事に関すること。
・火災予防資料の収集及び統計に関すること。
・消防設備士等の育成指導に関すること。
・少年消防クラブ等の育成指導に関すること。
・消防広報，広聴に関すること。
・消防機関紙の編集発行に関すること。
・広報計画に関すること。
・広報資料媒体等の作成及びこれによる啓もう宣伝に関すること。
・街頭広報の企画及び推進に関すること。
・広報用資器材の運用管理に関すること。
・風俗営業施設，浴場等の営業許可の意見書に関すること。
・防炎処理に関すること。
・課の庶務に関すること。

指導係

・査察計画に関すること。
・防火対象物の予防査察及び防火診断に関すること。
・危険物製造所等及び特殊施設の予防査察に関すること。
・屋外における予防査察及び取締りに関すること。
・高圧ガス関係施設及び火薬類を消費する場所等の立入検査に関すること。
・特定防火対象物の表示公表に関する事務。
・防火対象物，危険物製造所等，少量危険物取扱所及び指定可燃物取扱所の違反処理に関すること。
・防火対象物及び危険物製造所等の消防計画等の作成指導及び訓練指導に関すること。
・その他防火対象物及び関係団体に対する防火管理指導に関すること。
・査察技術の研究及び指導に関すること。
・危険物製造所等の許認可及び検査に関する事務。
・危険物製造所等の火災予防対策及び調査研究に関すること。
・液化石油ガス施設等の指導に関すること。
・液化石油ガス設備工事等の届出の受理に関すること。
・少量危険物及び指定可燃物等の火災予防措置に関すること。
・危険物取扱者等の育成指導に関すること。
・危険物等の試験及び研究に関すること。
・液化石油ガスの貯蔵施設等の設置の許可に係る意見書に関すること。
・危険物製造所等許可施設の県公安委員会への通報に関すること。
・危険物流出等の事故に係る原因調査及びその指導調整に関すること。

警防課

警防係

・警防業務の計画策定に関すること。
・火災その他の災害の警戒及び防ぎょに関すること。
・消防訓練の研究，調査及び指導に関すること。
・警防計画の作成に関すること。
・消防に関する地理水利に関すること。
・火災原因及び損害の調査に関すること。
・り災証明に関すること。
・災害対策検討会の開催に関すること。
・警防業務の統計に関すること。
・消防団との連絡協調に関すること。
・大量油流出対策に関すること。
・宅地造成及び危険箇所の防御対策に関すること。
・水防活動計画に関すること。
・水防資材に関すること。
・消防車両等の維持管理及び運用に関すること。
・消防機械器具の維持管理及び運用に関すること。
・機関員の育成指導に関すること。
・安全管理に関すること。
・救助対策に関すること。
・救助技術の研究，指導及び訓練に関すること。
・救助資器材等に関すること。
・救助詳報及び救助統計に関すること。
・課の庶務に関すること。

救急係

・救急対策に関すること。
・救急技術の研究，指導及び訓練に関すること。
・救急資器材等に関すること。
・救急詳報及び救急統計に関すること。
・救急医療機関等との連携に関すること。
・応急手当の普及啓発に関すること。
・救急証明に関すること。
・高圧ガス施設の維持管理に関すること。
・安全管理に関すること。
・前各号に掲げるもののほか，救急業務に関すること。

通信指令係

・有線無線の運用及び管理に関すること。
・通信統制及び通信用語に関すること。
・通信技術の指導及び訓練に関すること。
・災害その他の受報及び出動指令に関すること。
・部隊の管理及び運用に関すること。
・災害の情報収集及び記録に関すること。
・消防情報の受報及び指令に関すること。
・災害等の関係機関への情報連絡に関すること。
・非常召集に関すること。
・前各号に掲げるもののほか，通信業務に関すること。

３．消防庁舎等の現況

名　　称	所　在　地	庁 舎 の 状 況
江田島市消防本部 江田島消防署	江田島市江田島町 鷲部二丁目17番5号	本館 鉄筋コンクリート造 (2 階建) 延べ面積　2,262.53 ㎡ ・ 1階　車庫，仮眠室，警備室 出動準備室，救急消毒室 トレーニング室，資機材庫 女性職員仮眠室 ・ 2 階　消防長室，事務室 消防団長室，研修室，書庫 通信指令室，食堂 消防訓練塔 鉄筋コンクリート造 (4 階建) 延べ面積　159.11 ㎡ ・ 1階　迷路室 ・ 2 階　火災対応訓練室 ・ 3 階　引揚救助訓練室 ・ 4 階　ロープ渡過訓練室
江田島消防署 能美出張所	江田島市能美町 鹿川 1263 番地 1	鉄筋コンクリート造(2 階建) 延べ面積　741 ㎡ ・ 1階　車庫，事務室，出動準備室 仮眠室，救急消毒室 資機材庫 ・ 2 階　食堂，トレーニング室

４．消防相互応援協定の締結状況

協　定　の　名　称	締 結 年 月 日	協　　定　　先
広島県内広域消防相互応援協定	昭和 62 年 9 月 1 日	広島県内市町村・消防一部事務組合
広島県内航空消防応援協定	平成 2 年 3 月 7 日	広島市
広島県防災ヘリコプター応援協定	平成 8 年 7 月 11 日	広島県
災害の際における活動覚書	平成 17 年 4 月 5 日	海上自衛隊１術科学校・呉弾薬整備補給所
消防業務協定	平成 17 年 8 月 10 日	広島海上保安部・呉海上保安部
消防相互援助協約	平成 17 年 12 月 6 日	在日米陸軍基地管理隊

５．予算

⑴　一般会計予算における消防予算の割合

（単位：千円）

区分 年度	市一般会計予算Ａ（千円）	消防予算Ｂ（千円）	Ｂ/Ａ×１００（％）	市民１人当たりの消防費（円）	市民１世帯当たりの消防費（円）
4	15,950,000	640,452	4.02	30,077	54,999

⑵　消防予算内訳

（単位：千円）

常備消防費	528,854	職員給与費	459,871
		人事管理事業費	10,656
		消防総務一般管理事業費	21,812
		庁用車管理事業費	7,472
		消防活動事業費	29,043
非常備消防費	101,407	消防団活動事業費	65,707
		消防屯所等維持管理事業費	30,309
		消防施設管理事業費	5,391
防　災　費	10,191	石油貯蔵施設立地対策等交付金事業費	10,191
計	640,452		640,452

６．消防職員の現況

⑴　職員数の推移　（過去５年間・令和４年４月１日現在）

年度別	実員	消防吏員					
		司令長	司　令	司令補	士長	副士長	消防士
平成 30 年	68	1	10	12	23		22
令和元年	70	1	9	14	22	1	23
令和２年	68	1	9	18	18	1	21
令和３年	67	1	11	19	13	4	19
令和４年	67	1	11	19	13	6	17

実員については再任用・出向者含む

⑵　職員の配置状況　（令和４年４月１日現在）

区分		総数	消防吏員					
			司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
実員		67	1	11	19	13	6	17
消防本部	消防長	1	1					
	総務課	5		2	2			1
	予防課	4		2		2		
	警防課	8		3	3	2		
消防署	署長	1		1				
	副署長	1		1				
	警防係	11			2	2	2	5
	消防係	11			2	2	3	4
	救急係	8			3	1	1	3
	出張所長	1		1				
	出張所警防係	13			6	3		4
派遣等	市役所消防学校	3		1	1	1		

(3)　職員の年齢別状況　　（令和４年４月１日現在）

区　　分	総数	消　防　吏　員					
		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
総　　数	67	1	11	19	13	6	17
18 歳以上　～ 20 歳未満	3						3
20 歳以上　～ 25 歳未満	8						8
25 歳以上　～ 30 歳未満	12				3	3	6
30 歳以上　～ 35 歳未満	6				3	3	
35 歳以上　～ 40 歳未満	7			2	5		
40 歳以上　～ 45 歳未満	3			2	1		
45 歳以上　～ 50 歳未満	12		4	7	1		
50 歳以上　～ 55 歳未満	10		5	5			
55 歳以上　～ 60 歳未満	5		2	3			
60 歳以上　～ 65 歳未満	1	1					

平均年齢　38.0 歳

(4)　職員の勤続年数状況　　（令和４年４月１日現在）

区　　分	総数	消　防　吏　員					
		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
総　　数	67	1	11	19	13	6	17
５年未満	12						12
５年以上　～　10 年未満	14				4	5	5
10 年以上　～　15 年未満	9			2	6	1	
15 年以上　～　20 年未満	3			1	2		
20 年以上　～　25 年未満	3		1	2			
25 年以上　～　30 年未満	18		7	10	1		
30 年以上　～　35 年未満	6		2	4			
35 年以上	2	1	1				

7．教　養

（過去５年間）

機関名	年度別			3	2	1	30	29
	総数			11	10	12	18	17
消防大学校	上級幹部科							
	幹部科（幹部研修科含む）					1	1	
	警防科							
	予防科							
	救急科			1				1
	救助科							
	防災実務管理者コース							
	国民保護コース							
広島県消防学校	初任教育科			3	2	3	2	2
	専科教育	警防科				1		1
		予防査察科（査察）				1	1	
		予防査察科（設備）			1		1	
		危険物科				1		1
		火災調査科						1
		救急科（標準課程・Ⅱ課程含む）		2	2	1	3	4
		救助科		2	2	2	2	2
		特殊災害科		1			1	
	幹部教育	初級幹部科					1	
		中級幹部科				1		1
		上級幹部科						
	特別教育	救急救命士教育	スキルアップコース				1	1
			リーダーシップコース	1	1		1	1
		ビデオ硬性挿管用喉頭鏡講習			1		1	
		現場指揮者養成教育					1	
		上級救助隊員コース					1	
		多数傷病者訓練指導養成コース			1	1		1
広島市消防局救急救命士養成所	救急救命士養成課程			1			1	1
財団法人救急振興財団救急救命士九州研修所								

８．職員の公務災害

（過去５年間）

区　分	負　傷　の　状　況								治　療　期　間		
	火災	水災	救急	訓練	体力錬成	通勤災害	その他	計	一週間未満	一ヶ月未満	一ヶ月以上
平成 29 年											
平成 30 年		1					1	2		1	1
令和元年											
令和 2 年				1				1			1
令和 3 年				1						1	

９．職員の特殊技能状況

（令和４年４月１日現在）

資格別		総数	消防吏員					
			司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
実員		67	1	11	19	13	6	17
自動車運転免許	大型自動車	31		9	11	6	4	1
	中型自動車	7				1	1	5
	中型限定自動車	16	1	2	8	5		
	準中型自動車	2						2
	普通自動車	11				1	1	9
	大型自動二輪	9	1	4	2	1		1
	普通自動二輪車	27		1	10	8	2	6
予防技術資格者（査察）		12		4	3	3	1	1
予防技術資格者（消防用設備等）		9		4	1	1	2	1
予防技術資格者（危険物）		11		3	3	4		1
足場組立て		1				1		
衛生管理者		7	1	5		1		
危険物取扱者		14	1	3	5	3		2
消防設備士		3		1	1	1		
小型建設機械		20		1	8	8	1	2
救急Ⅱ課程修了者		1		1				
救急標準課程修了者		60		8	19	13	6	14
救急救命士		16		1	9	3		3
応急手当指導員		62		10	19	13	6	14
救助課程修了者		40		9	13	9	2	7
陸上特殊無線技士		29		10	8	6	4	1
玉掛技能講習修了者		30		7	11	9	1	2
小型移動式クレーン技能講習修了		29		7	10	9	1	2
一級小型船舶操縦士		2			1			1
二級小型船舶操縦士		19	1	6	7	4	1	
潜水士免許取得者		45	1	10	15	9	4	6
酸素欠乏硫化水素危険作業主任者		14		6	4	3	1	

【予防関係】

1　防火対象物の現況

（令和４年４月１日現在）

用途		総数	地区別			
			江田島町	能美町	沖美町	大柿町
総数		810	345	150	113	202
１項	イ　劇場・映画館等	1		1		
	ロ　公会堂・集会場	27	13	4	3	7
２項	イ　キャバレー等					
	ロ　遊技場・ダンスホール					
	ハ　風俗営業等					
	ニ　カラオケボックス等					
３項	イ　待合・料理店					
	ロ　飲食店	36	14	4	6	12
４項	百貨店・マーケット等	27	11	4		12
５項	イ　旅館・ホテル等	22	11	5	4	2
	ロ　寄宿舎・共同住宅等	127	53	24	13	37
６項	イ　病院・診療所等	15	6	2	1	6
	ロ　老人短期入所施設等	11	6	1	2	2
	ハ　老人デイサービスセンター等	17	6	3	1	7
	ニ　幼稚園・特別支援学校等	1		1		
７項	小・中・高等学校等	28	7	6	4	11
８項	図書館・博物館等	2	1	1		
９項	イ　蒸気・熱気浴場等					
	ロ　上記以外の公衆浴場	1		1		
１０項	車両の停車場等	2	2			
１１項	神社・寺院等	11	4	2		5
１２項	イ　工場・作業場	144	50	45	23	26
	ロ　映画・テレビスタジオ					
１３項	イ　自動車車庫・駐車場	9	2	4	2	1
	ロ　飛行機等の格納庫					
１４項	倉庫	78	41	14	9	14
１５項	上記以外の事業所	129	72	12	18	27
１６項	イ　複合用途（特定）	68	29	9	12	18
	ロ　〃（その他）	54	17	7	15	15
１７項	重要文化財					

2　建築同意事務

⑴　年度別処理状況　　（過去５年間）

地　区　別	令和３年度	令和２年度	令和元年度	平成３０年度	平成２９年度	５ヵ年平均
総　数	23	18	20	25	23	21.8
江田島町	17	5	14	14	15	13
能美町		4	1	5	4	2.8
沖美町	1		1	3		1
大柿町	5	9	4	3	4	5

⑵　地区別・月別処理状況　　（令和３年度）

地　区　別	総数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総　数	23	1	5	1	2	1	2	1		3	2	2	3
江田島町	17	1	4		2	1	2	1		3	1	1	1
能美町	1												1
沖美町													
大柿町	5		1	1							1	1	1
令和２年度	18		2	2	4	1		2	2	1	2	1	1

⑶　地区別建築構造及び工事種別処理状況　　（令和３年度）

地区別	構造別						工事別			
	総数	耐火	準耐	防火	木造	その他	総数	新築	増築	その他
総数	32	4	2		8	18	23	20	2	1
江田島町	24	2	1		6	15	17	15	2	
能美町										
沖美町	1	1					1			1
大柿町	7	1	1		2	3	5	5		
令和２年度	23	6	4		4	9	18	9	5	4

⑷　地区別処理区分状況　　（令和３年度）

地区別	総数	確認		許可		計画通知		その他	
		同意	不同意	同意	不同意	支障なし	支障あり	同意	不同意
総数	23	22		1					
江田島町	17	16		1					
能美町									
沖美町	1	1							
大柿町	5	5							
令和２年度	18	16				2			

⑸　地区別・用途別処理状況　　（令和３年度）

用途		総数	地区別				令和２年度
			江田島町	能美町	沖美町	大柿町	
総数		33	25		1	7	23
１項	公会堂・集会場等	2				2	
２項	キャバレー・遊技場等						
３項	料理店・飲食店等	1	1				1
４項	百貨店・マーケット等	1	1				1
５項	旅館・共同住宅等	4	3		1		5
６項	病院・福祉施設等	2				2	2
７項	小・中・高等学校等						
８項	図書館・博物館等						
９項	蒸気・熱気浴場等						1
１０項	車両の停車場等						
１１項	神社・寺院等						
１２項	工場・作業場等	2	2				1
１３項	自動車車庫等						
１４項	倉庫	4	3			1	4
１５項	上記以外の事業場	13	13				2
１６項	複合用途						
その他		4	2			2	6
一般住宅通知		21	10			11	11

3　中高層建築物の状況

（令和４年４月１日現在）

用途			総数				地区別															
							江田島町				能美町				沖美町				大柿町			
			3階	4階	5階	6階以上	3階	4階	5階	6階以上	3階	4階	5階	6階以上	3階	4階	5階	6階以上	3階	4階	5階	6階以上
総数			112	44	8	2	52	29	5		25	5		1	12	5			23	5	3	1
1項	イ	劇場・映画館等																				
	ロ	公会堂・集会場	6		1		4		1		1				1							
2項	イ	キャバレー等																				
	ロ	遊技場・ダンスホール																				
	ハ	風俗営業等																				
	ニ	カラオケボックス等																				
3項	イ	待合・料理店																				
	ロ	飲食店	2				2															
4項		百貨店・マーケット等	2				1												1			
5項	イ	旅館・ホテル等		3				1				1				1						
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	25	20	3		7	15	2		13				2	2			3	3	1	
6項	イ	病院・診療所等	2	1	1	1	1	1						1					1		1	
	ロ	老人短期入所施設等	3				2												1			
	ハ	老人デイサービスセンター等			1				1													
	ニ	幼稚園・特別支援学校等																				
7項		小・中・高等学校等	9	2			3				2				1	1			3	1		
8項		図書館・博物館等																				
9項	イ	蒸気・熱気浴場等																				
	ロ	上記以外の公衆浴場																				
10項		車両の停車場等																				
11項		神社・寺院等																				
12項	イ	工場・作業場	7	1			2				2	1			2				1			
	ロ	映画・テレビスタジオ																				
13項	イ	自動車車庫・駐車場																				
	ロ	飛行機等の格納庫																				
14項		倉庫	2	1			1				1	1										
15項		上記以外の事業所	21	8	1	1	15	7				1			2				4		1	1
16項	イ	複合用途（特定）	18	5	1		9	3	1		4	1							5	1		
	ロ	〃（その他）	15	3			5	2			2				4	1			4			
17項		重要文化財																				

4　危険物

⑴　地区別危険物製造所等の状況　　（令和４年４月１日現在）

製造所等 / 地区別	総数	製造所	貯蔵所						取扱所			
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	移送	一般
総数	239	11	43	65	7	13	21	4	42	1	2	30
江田島町	148	11	37	43	3	5	7	4	13		1	24
能美町	42		2	21			6		8		1	4
沖美町	26		3	1	3	5	2		9	1		2
大柿町	23		1		1	3	6		12			
令和２年度	240	11	43	65	7	13	22	4	42	1	2	30

⑵　指定数量の倍数別危険物製造所等の状況　　（令和４年４月１日現在）

製造所等 / 地区別	総数	製造所	貯蔵所						取扱所			
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	移送	一般
総数	239	11	43	65	7	13	21	4	42	1	2	30
5倍以下	67		8	14	3	6	16	1	5	1		13
5倍を超え10倍以下	36	3	13	7	3			2	2			6
10〃50〃	58	1	9	9	1	4	5	1	19			9
50〃100〃	29	4	6	6		3			9			1
100〃150〃	16	2	7	1					5			1
150〃200〃	2			1					1			
200〃1,000〃	6	1		4					1			
1,000〃5,000〃	1			1								
5,000〃10,000〃												
10,000を超える	24			22							2	

⑶　類別危険物製造所等の状況　　（令和４年４月１日現在）

類別		総数	1類	2類	3類	4類	5類	6類	混在
総数		239	1		2	196	13	7	20
製造所		11				1	1		9
貯蔵所	屋内	43	1		1	23	12		6
	屋外タンク	65				58		7	
	屋内タンク	7				7			
	地下タンク	13				13			
	移動タンク	21				21			
	屋外	4				4			
取扱所	給油	42				42			
	販売	1				1			
	移送	2				2			
	一般	30			1	24			5

⑷　地区別・容量別屋外タンク貯蔵所の状況　　（令和４年４月１日現在）

容量（単位：KL）	総数	地区別			
		江田島町	能美町	沖美町	大柿町
総数	65	43	21	1	
5未満	4	3	1		
5以上～10未満	11	8	3		
10以上～50未満	15	14		1	
50以上～100未満	7	6	1		
100以上～150未満	1	1			
150以上～200未満	2	1	1		
200以上～1000未満	2	2			
1,000以上～5,000未満	2		2		
5,000以上～10,000未満					
10,000を超える	21	8	13		

⑸　危険物手数料徴収状況　　（過去５年間）

区　　分	令和３年度	令和２年度	令和元年度	平成３０年度	平成２９年度
総　　額	2,622,700	4,803,050	1,301,700	613,050	1,985,800
設置許可		104,000	85,000	33,000	72,000
変更許可	1,077,000	2,046,500	944,000	305,500	164,500
完成検査前検査（水圧）					
完成検査前検査（水張）	345,000	537,000	17,000	18,000	131,600
完成検査前検査（基礎地盤）					
完成検査前検査（溶接部）					740,000
完成検査	137,500	253,750	185,500	164,750	114,500
保安検査	1,020,000	1,770,000			720,000
仮使用	16,200	59,400	54,000	43,200	27,000
仮貯蔵・仮取扱	27,000	32,400	16,200	48,600	16,200

⑹　石油コンビナート指定地区の危険物製造所等の現況　　（令和４年４月１日現在）

区分			総数		江田島地区 伊藤忠エネクス㈱江田島ターミナル		能美地区 鹿川ターミナル㈱	
			施設数	数量（ＫＬ）	施設数	数量（ＫＬ）	施設数	数量（ＫＬ）
総数			35	1,024,216.40	15	74,356.42	20	949,859.98
貯蔵所	合計		31	819,666.48	13	62,825.50	18	756,840.98
	屋内	小計	2	21.49	1	10.51	1	10.98
		第１石油類	2	1.86	1	0.86	1	1.00
		第２石油類		6.00		2.10		3.90
		第３石油類		12.48		7.00		5.48
		第４石油類		1.15		0.55		0.60
	屋外タンク	小計	28	819,635.00	11	62,805.00	17	756,830.00
		第１石油類	28	505,209.00	11	21,200.00	17	484,009.00
		第２石油類		314,211.00		41,390.00		272,821.00
		第３石油類		215.00		215.00		
	屋外	小計	1	9.99	1	9.99		
		第２石油類	1	9.99	1	9.99		
		第４石油類						
取扱所	合計		4	204,549.92	2	11,530.92	2	193,019.00
	移送	小計	2	204,500.00	1	11,500.00	1	193,000.00
		第１石油類	2	109,500.00	1	11,500.00	1	98,000.00
		第２石油類		95,000.00				95,000.00
		第３石油類						
		第４石油類						
	一般	小計	2	49.92	1	30.92	1	19.00
		第１石油類	2		1		1	
		第２石油類						
		第３石油類		49.92		30.92		19.00
		第４石油類						

5　査察

⑴　防火対象物査察状況　　（令和３年度）

用途		対象数	査察件数	地区別			
				江田島町	能美町	沖美町	大柿町
総数		810	187	74	41	27	45
１項	イ　劇場・映画館等	1	1		1		
	ロ　公会堂・集会場	27	13	7	2	1	3
２項	イ　キャバレー等						
	ロ　遊技場・ダンスホール						
	ハ　風俗営業等						
	ニ　カラオケボックス等						
３項	イ　待合・料理店						
	ロ　飲食店	36	3	2			1
４項	百貨店・マーケット等	27	10	2	1		7
５項	イ　旅館・ホテル等	22	9	8		1	
	ロ　寄宿舎・共同住宅等	127	20	3	4	2	11
６項	イ　病院・診療所等	15	5	2	1	1	1
	ロ　老人短期入所施設等	11	6	4		2	
	ハ　老人デイサービスセンター等	17	6	4	1		1
	ニ　幼稚園・特別支援学校等	1	1		1		
７項	小・中・高等学校等	28	13	3	5	1	4
８項	図書館・博物館等	2					
９項	イ　蒸気・熱気浴場等						
	ロ　上記以外の公衆浴場	1					
１０項	車両の停車場等	2					
１１項	神社・寺院等	11					
１２項	イ　工場・作業場	144	30	8	15	4	3
	ロ　映画・テレビスタジオ						
１３項	イ　自動車車庫・駐車場	9	3	1	1	1	
	ロ　飛行機等の格納庫						
１４項	倉庫	78	16	7	2	3	4
１５項	上記以外の事業所	129	19	12	1	5	1
１６項	イ　複合用途（特定）	68	27	10	4	5	8
	ロ　〃（その他）	54	5	1	2	1	1
１７項	重要文化財						

⑵　危険物製造所等査察状況　　（令和３年度）

製造所等 / 地区別		総数	製造所	貯蔵所						取扱所			
				屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	移送	一般
対象数		239	11	43	65	7	13	21	4	42	1	2	30
査察件数		55		4	6	2	2	19	1	16		1	4
地区別	江田島町	27		2	6	2		6	1	6		1	3
	能美町	12		1				6		5			
	沖美町	6					1	1		3			1
	大柿町	10		1			1	6		2			

6　火薬

⑴　火薬庫施設数　　（令和４年４月１日現在）

区分 / 地区別	総計	江田島町	能美町	沖美町	大柿町
総計	29	29			
火薬庫数	28	28			
火薬庫外貯蔵	1	1			

⑵　火薬類消費場所　　（令和４年４月１日現在）

地区別	総計	江田島町	能美町	沖美町	大柿町
消費場所数	3			2	1

7　高圧ガス

⑴　高圧ガス施設数　　（令和４年４月１日現在）

区分＼地区別	総計	江田島町	能美町	沖美町	大柿町
総計	77	36	18	9	14
第１種製造（一般）	4	2	1	1	
第１種製造（ＬＰ）	2	1	1		
第２種製造（一般）	10	5	2	1	2
第２種製造（冷凍）	28	14	8		6
第１種貯蔵（一般）	1	1			
第２種貯蔵（一般）	2		1	1	
第２種貯蔵（ＬＰ）	1		1		
特定高圧ガス消費（一般）	4	1	1	2	
特定高圧ガス消費（ＬＰ）	1		1		
販売所（一般）	8	5		1	2
販売所（ＬＰ）	16	7	2	3	4

8　申請・届出

⑴　各種届出事務処理状況

（令和３年度）

区分	総数	地区別				令和２年度
		江田島町	能美町	沖美町	大柿町	
総数	951	490	148	98	215	840
消防用設備等計画書	12	5		2	5	6
消防用設備等着工届	35	24	2	1	8	26
消防用設備等設置届	31	15	7	3	6	37
免除申請	12	6	2		4	8
防火対象物使用開始届	75	47	9	7	12	83
防火管理者選解任届	65	38	8	2	17	67
消防計画書	69	35	11	3	20	65
点検結果報告書	408	216	56	48	88	326
防火対象物定期点検	27	13	6	3	5	9
特例認定申請						1
自衛消防訓練通知	159	72	31	18	38	148
管理権限者変更届	2	1			1	
炉ボイラー等設置届	7	2	3	1	1	11
変・発・蓄電設備設置届	17	7	3	4	3	18
水素ガス充てん気球設置届						
圧縮アセチレン等届	1		1			6
火を使用する設備等廃止届	1	1				2
露店開設等届	3		1	2		1
火災とまぎらわしい煙等届	1				1	
煙火打揚届	2		1		1	
催物開催届						
防管再交付申請						4
消防法令適合通知申請	4		2	1	1	4
少量危・指定可燃設置届	7	2	2		3	6
少量危・指定可燃廃止届	3	1	1		1	5
灯油販売取扱者届	1	1				
液化石油ガス工事届	1	1				1
特定液石工事事業者届						
改善計画（完了）報告書	4	1		3		
その他	4	2	2			6

⑵　危険物関係事務処理状況　　（令和３年度）

区分	総数	地区別				令和２年度
		江田島町	能美町	沖美町	大柿町	
総数	176	112	51	6	7	245
設置許可申請						4
変更許可申請	18	14	3		1	20
設置完成検査申請						5
変更完成検査申請	16	12	3		1	20
完成検査前検査（水圧）						
完成検査前検査（水張）	1		1			5
完成検査前検査（基礎地盤）						
完成検査前検査（溶接部）						
保安検査申請	1		1			2
仮使用承認申請	3	2	1			11
仮貯蔵仮取扱承認申請	5	2	3			6
特例（令23条）適用申請	3	3				1
予防規程認可申請	4	2	2			7
保安監督者選解任	26	21	4	1		24
保安統括管理者選解任						
名称等変更届	9	5	2	1	1	7
品名数量倍数変更届	11	8	3			10
譲渡引渡届	3	1		2		
使用休止再開届	19	9	8	2		16
廃止届	1		1			7
軽易な変更届	24	19	2		3	56
災害（事故）届						
火気使用工事届	4	3			1	7
改善計画（完了）報告	1	1				3
コンビ関係	12		12			9
その他	15	10	5			25

⑶　火薬類関係事務処理状況　　（令和３年度）

区分	総計	江田島町	能美町	沖美町	大柿町	令和２年度
総計	136	128		7	1	94
火薬庫設置許可申請						
火薬庫変更許可申請	6	6				3
販売営業許可申請						
火薬庫完成検査申請						
火薬庫変更完成検査申請	6	6				3
火薬庫保安検査申請	2	2				2
譲受消費許可申請	3			2	1	4
譲渡許可申請						
譲受許可申請	2	2				1
煙火消費許可申請	2			2		2
廃棄許可申請	2	2				2
危害予防規程認可申請						
庫外貯蔵所指示申請						
火薬庫共用許可申請	1	1				
貯蔵火薬類等変更届	32	32				2
保安責任者選解任届						1
安定度試験報告	51	51				53
記載事項変更届	11	11				1
軽易変更届	3	3				3
廃止届						
消費数量年度報告書	5	2		3		6
定期自主検査計画変更届	2	2				2
定期自主検査実施結果報告	4	4				4
その他	4	4				5
手数料	311,100	274,600	6,900		29,600	221,700

⑷　高圧ガス関係事務処理状況　　（令和３年度）

区分	総計	江田島町	能美町	沖美町	大柿町	令和２年度
総計	23	13	6	4		31
製造許可申請						
製造施設等変更許可申請	1	1				
貯蔵所設置許可申請						
貯蔵所変更許可申請						
製造所完成検査申請						
製造所変更完成検査申請	1	1				
貯蔵所完成検査申請						
貯蔵所変更完成検査申請						
保安検査申請						
危害予防規程届	1			1		5
製造開始届						
製造事業届	1			1		3
二種貯蔵所設置届						1
販売事業届						
特定高圧ガス消費届						1
製造施設等変更届	1	1				
二種貯蔵所位置等変更届						
軽微変更届	1		1			2
廃止届						2
休止再開届						
承継届						
保安統括者選解任届	4	4				4
保安技術者等選解任届	3	2	1			1
保安検査受験届	3	1	1	1		5
保安検査記録届	1	1				4
保安検査結果報告届	4	2	1	1		2
事故報告届						
その他	2		2			1
手数料	28,000	28,000				

9　広報関係

⑴　消防・救急出前講座状況　　（令和３年度）

講座		総数	地区別				令和２年度
			江田島町	能美町	沖美町	大柿町	
総数	回数	39	16	10	6	7	55
	延人数	1463	527	460	218	258	1,695
家庭，地域ぐるみの火災予防	回数	7	3		4		7
	延人数	190	44		146		274
職場で行う火災予防	回数	19	9	6		4	37
	延人数	693	314	274		105	849
命を救う応急手当	回数	8	3	2	1	2	5
	延人数	118	40	31	8	39	93
幼・少年期の消防講座	回数	5	1	2	1	1	6
	延人数	462	129	155	64	114	479

⑵　消防・防火体験教室状況　　（令和３年度）

メニュー別		総数	地区別				令和２年度
			江田島町	能美町	沖美町	大柿町	
総数	回数	16	8	3	1	4	16
	延人数	402	120	153	10	119	268
家庭，地域ぐるみの火災予防	回数	3		2		1	1
	延人数	154		139		15	13
幼・少年期の消防講座	回数	2	1		1		1
	延人数	30	20		10		27
消防の仕事	回数						
	延人数						
消防庁舎見学	回数	7	3	1		3	9
	延人数	169	51	14		104	191
職場で行う火災予防	回数	2	2				5
	延人数	15	15				37
新入社員防火研修	回数	1	1				
	延人数	8	8				
やさしい日本語消防研修	回数	1	1				
	延人数	26	26				

⑶　広報活動実施状況　　（令和３年度）

種別		総数	地区別				令和２年度
			江田島町	能美町	沖美町	大柿町	
総数	回数	73	29	21	10	13	82
	人数	2999	997	1052	313	637	2563
イベント等	回数						
	人数						
防火防災指導	回数	10	4	3	3		10
	人数	199	52	71	76		265
消防設備取扱指導	回数	2	2				2
	人数	15	15				130
避難訓練	回数	21	9	6	1	5	37
	人数	1002	343	376	64	219	1,191
クラブ行事等	回数	18	5	8	3	2	15
	人数	1134	350	439	85	260	675
パレード等	回数						
	人数						
職場体験等	回数						
	人数						
庁舎見学	回数	9	4	1	1	3	11
	人数	199	71	14	10	104	211
その他	回数	13	5	3	2	3	7
	人数	450	166	152	78	54	91
街頭広報	回数	234	49	67	70	48	466
広報誌等掲載回数	回数	48	広報誌	ＨＰ	Facebook	その他	50
			12	17	16	3	

１０　民間防火組織の現況

⑴　少年消防クラブ　（令和４年４月１日現在）

地区名	名称	結成年月日	クラブ員数
能美町	能美少年消防クラブ	平成28年11月1日	17
総数	1団体		17

⑵　幼年消防クラブ　（令和４年４月１日現在）

地区名	名称	結成年月日	クラブ員数
江田島町	認定こども園えたじま幼年消防クラブ	昭和59年6月2日	157
能美町	認定こども園のうみ幼年消防クラブ	昭和62年2月19日	111
沖美町	認定こども園みたか幼年消防クラブ	平成5年7月16日	23
大柿町	認定こども園おおがき幼年消防クラブ	平成26年11月13日	96
総数	4団体		387

【警防関係】

1．消防装備

(1) 消防車両等の配置状況　　(令和４年４月１日現在)

配置列		車両名	型式	級別	メーカー	年式	排気量(cc)	ポンプメーカー等
本部	総務課	団本部指揮車			日産	R1	1,990	日本消防協会
		事務連絡車			トヨタ	H14	1,980	
		事務連絡車			スズキ	H26	650	
	警防課	指揮統制車			日野	H22	4,000	
	予防課	事務連絡車			トヨタ	H12	2,980	
江田島消防署	本署	指揮車			日産	H29	1,990	
		消防ポンプ自動車	CD-Ⅰ	A2	日野	H22	4,000	森田ポンプ
		消防ポンプ自動車	CD-Ⅰ	A2	三菱	H15	5,240	小川ポンプ
		小型動力ポンプ積載車			日野	H14	2,693	
		救助工作車			日野	H20	4,000	
		泡原液搬送車			日野	H14	20,780	森田ポンプ
		資器材搬送車			日野	H18	6,400	
		救急車	高規格		トヨタ	H30	2,690	
		救急車	高規格		トヨタ	R2	2,693	
		救急車	軽救急車		日産	H28	650	
		小型動力ポンプ		B3	トーハツ	H16	617	
		小型動力ポンプ		B2	ラビット	H14	635	タンク車装備
		小型動力ポンプ		B3	ラビット	H14	635	積載車積載
		小型動力ポンプ		C1	ラビット	H20	175	救助工作車積載
		消防活動二輪車			ヤマハ	H18	225	
		ミニホイルローダー	WA40-6		コマツ	H26	2,189	
		スクーター			ホンダ	H22	49	市から
	出張所	消防ポンプ自動車	CD-Ⅰ	A2	日野	R4	3,500	森田ポンプ
		小型動力ポンプ積載車			日産	H14	1,990	
		広報車			スズキ	H15	650	
		大型化学高所放水車		A1	日野	H30	8,866	森田ポンプ
		救急車	高規格		トヨタ	H26	2,690	
		救急車	軽救急車		三菱	H25	650	
		小型動力ポンプ		B3	ラビット	H14	635	積載車積載
		消防活動二輪車			ヤマハ	H18	225	
		スクーター			ホンダ	R1	49	オキモーターサイクル

⑵　特殊機器等の配置状況　　（令和４年４月１日現在）

種別		総数	本部	江田島消防署	
				本署	出張所
一般救助用器具	かぎ付はしご	2		2	
	三連はしご	2		2	
	救命索発射銃	1		1	
	救助用縛帯	10		8	2
	空気式救助マット	1		1	
重量物排除器具	油圧ジャッキ	1		1	
	大型油圧スプレッダー	1		1	
	マット型空気ジャッキ	1		1	
	可搬ウインチ	2		2	
切断用器具	大型油圧切断機	1		1	
	電動油圧切断機	1			1
	空気鋸	1		1	
	エンジンカッター	3		2	1
	ガス溶断機	1		1	
	チェンソー	6		4	2
	ボルトクリッパー	6		3	3
破壊器具	万能斧	9		8	1
	削岩機	1		1	
	ハンマードリル	1		1	
	ストライカー	1		1	
測定用器具	マルチ型ガス測定器	3		2	1
	検知管式有毒ガス検知器	2		2	
	個人線量計	18		18	
呼吸保護用器具	空気呼吸器	19		10	9
	酸素呼吸器	2		2	
	空気ボンベ	53		42	11
	防塵マスク	43		33	10
隊員保護用器具	化学防護服（陽圧式）	2		2	
	防毒衣	14		11	3
	耐電手袋	7		2	5
	耐電衣・ズボン・長靴	2		1	1
	安全帯	21		14	7
	耐熱服	8		4	4

水難救助用器具	潜水器具一式	8		8	
	救命胴衣	42		33	9
	水中投光器	2		2	
	救命ボート・船外機	2		1	1
	水中カメラ	1		1	
その他の救助用器具	投光器一式	10	1	7	2
	携帯投光器	47	9	27	11
	携帯拡声器	19	6	10	3
	発動発電機	13	3	7	3
高度救助器具	熱画像直視装置	2		1	1
その他	ジェットシューター	16		11	5
	除染テント	1		1	
	手動式噴霧器	1		1	
	インパルス消火システム	1			1
	エアーテント	2	2		
	ラインプロポーショナー	1			1
	土のう製作器	2		2	
	送（排）風機	2		2	
救急用資器材	半自動式除細動器	3		1	2
	血圧計	3		2	1
	聴診器	6		5	1
	患者監視装置	5		3	2
	喉頭鏡セット	5		3	2
	自動心マッサージ器	4		2	2
	人工呼吸訓練人形（レサシアン）	4		2	2
	バックボード一式	5		3	2
	救急バック	9		7	2
	マジックギブス	3		2	1
	人工呼吸訓練人形（アクター911）	30		30	
	AED トレーナー	6		3	3
	AED	11		8	3
	血糖測定器	3		2	1

２．水利施設

（令和４年４月１日現在）

区分				総数	江田島町	能美町	沖美町	大柿町
総数				942	306	214	179	243
消火栓	合計			528	191	119	97	121
	公設	地下式	75mm～	370	153	89	72	56
			150mm～	139	37	29	23	50
		地上式	75mm～	16	1	1	1	13
			150mm～	3			1	2
	私設	地下式	75mm～					
			150mm～					
		地上式	75mm～					
			150mm～					
防火水そう	合計			321	95	77	65	84
	公設	20 立方メートル未満		23	10	8	3	2
		20～40 立方メートル未満		93	41	14	24	14
		40 立方メートル以上		132	31	38	18	45
	私設	20 立方メートル未満		30	3	4	10	13
		20～40 立方メートル未満		23	4	7	5	7
		40 立方メートル以上		20	6	6	5	3
その他	合計			93	20	18	17	38
	プール			5	1	2	2	
	海水（常時）			42	12	7	10	13
	池・沼・その他			46	7	9	5	25

３．主な災害の状況

⑴　建物火災の記録（過去５年）

年別	出火日時	用途	出火場所	焼損床面積（㎡）	損害額（千円）	死者	負傷者
平成 29 年	6 月 30 日 5：00	事務所	江田島町小用	0	100		
	10 月 25 日 9：00	倉庫	江田島町鷲部	0	106		
	11 月 13 日 7：20	校舎	江田島町秋月	28	5, 975		
	11 月 23 日 12：20	車庫	能美町高田	118	294		
	12 月 6 日 11：30	納屋	大柿町大原	48	2, 829		
平成 30 年	2 月 9 日 4：30	住宅	大柿町柿浦	115	8, 659	3	
	3 月 28 日 17：25	住宅	江田島町宮ノ原	0	8		
	4 月 19 日 0：50	住宅	能美町鹿川	187	3, 643	3	
	6 月 1 日 14：35	休憩所	大柿町深江	87	8, 877		
	6 月 26 日 1：30	住宅	大柿町大原	5	70		
	9 月 6 日 14：40	作業場	能美町鹿川	21	284		
	12 月 13 日 3：00	住宅	大柿町飛渡瀬	0	2		
令和元年	6 月 2 日 15：40	納屋	大柿町柿浦	3	12		
	6 月 21 日 10：50	住宅	能美町鹿川	2	133		1
	11 月 14 日 7：00	店舗	沖美町三吉	0	272		
	11 月 15 日 9：15	住宅	沖美町岡大王	4	212		1
令和２年	6 月 17 日 3：50	作業場	大柿町大君	0	5		
	10 月 2 日 20：00	住宅	江田島町秋月	118	9, 799		
	10 月 26 日 0：00	住宅	大柿町柿浦	132	4, 914		
令和３年	2 月 5 日 10：49	住宅	江田島町小用	0	39		
	3 月 14 日 2：45	住宅	大柿町大君	106	13, 219	1	

令和３年	3 月 31 日 15：00	作業場	沖美町三吉	11	842		
	4 月 13 日 16：43	危険物 製造所	江田島町小用	0	50		
	4 月 24 日 14：45	住宅	沖美町岡大王	0	28		
	5 月 4 日 2：10	住宅	江田島町秋月	50	6,368		3
	6 月 12 日 13：00	住宅	能美町鹿川	187	16,373		
	7 月 11 日 10：30	住宅	江田島町切串	0	0		1
	9 月 30 日 15：37	物置	能美町中町	7	151		

⑵　爆発事故の記録

年別	災害発生日時	発生場所	被害状況	死者	負傷者
平成 8 年	4 月 16 日 8:35	江田島町小用 火薬類製造工場	全壊 2 棟・一部破壊 12 棟 損害額　11,311 千円	3	
	11 月 18 日 10:40	江田島町切串 火薬類製造工場	建物等への被害なし		1
	11 月 19 日 14:18	江田島町小用 火薬類製造工場	全壊 40 棟・半壊 14 棟・一部破壊 65 棟 全焼 4 棟・半焼 2 棟・部分焼 1 棟 損害額　846,895 千円		8
平成 10 年	8 月 4 日 6:16	江田島町小用 火薬類製造工場	一部破壊 2 棟 損害額　2,020 千円		1
平成 15 年	11 月 4 日 8:15	能美町高田 ドック係留船舶	機関室，ボイドスペース及び左舷側客室通路を爆発により破損。 損害額　11,311 千円	1	4
平成 18 年	3 月 27 日 16:58	江田島町小用 火薬類製造工場	全壊 1 棟（廃薬焼却場）・一部破壊 2 棟 損害額　3,001 千円		1

⑶　林野火災の記録（焼損面積１ヘクタール以上）

年別	出火日時	出火場所	焼損面積（ｈａ）	損害額（千円）	死者	負傷者
昭和 52 年	2 月 7 日 16:30	大柿町大原黒獄	40	60		
昭和 53 年	2 月 21 日 14:30	沖美町大奈佐美島	1.5	50		
	6 月 1 日 16:00	江田島町宮ノ原	1,004.59	240,656		
昭和 59 年	3 月 26 日 13:12	大柿町大原	22	1,655		
昭和 60 年	2 月 14 日 13:55	沖美町岡大王	4	180		
昭和 63 年	4 月 6 日 10:40	大柿町大君	21	441		
平成 3 年	5 月 5 日 13:00	大柿町大原	25	1,500		
平成 7 年	8 月 6 日 11:55	大柿町大君	80	2,250		
平成 9 年	1 月 20 日 13:30	江田島町タデクサ山	45	2,633		2
	3 月 24 日 11:33	江田島町秋月	2	105		
平成 10 年	7 月 18 日 8:55	江田島町津久茂	1	159		
平成 12 年	5 月 8 日 13:00	江田島町大須	2	205		
平成 16 年	7 月 24 日 16:15	大柿町深江	3	507		1
平成 20 年	1 月 6 日 14:00	大柿町大原	4	180		2
平成 21 年	4 月 13 日 11:00	江田島町津久茂	5	277		
令和元年	9 月 12 日 18：15	江田島町大須	4.7	223		

⑷　水害の記録（崖崩れ）

年別	災害発生日時	発生場所	被害状況	倒壊面積（㎡）	死者	負傷者
昭和56年	7月4日 6:32	江田島町津久茂	1　発生状況　裏山の崖の表層約50立方メートルの土砂と竹林及び樹木が地滑り現象により，品覚寺本堂を直撃して倒壊。 2　気象状況　大雨洪水警報発令中 前日からの雨量 152㎜ 天候　曇　湿度　100% 風向　南南西　風速　1.2m/sec	344	4	9
平成30年	7月7日 時分不明	江田島町秋月	1　発生状況　土砂崩れにより住宅１棟が倒壊。 2　気象状況　大雨特別警報，洪水警報，雷注意報 (秋月観測所) 時間雨量　48㎜（6日8：00） 累加雨量　453㎜ 天候　雨　湿度　99% 風向　西南西　風速　1m/sec			3

(5) 水害記録（冠水）

年別	災害発生日時	発生場所	被害状況	救助者数	死者	負傷者
平成21年	7月24日 23:07	大柿町大原	1　発生状況　豪雨により雨が床下浸水し脱出不能となったもの。 2　気象状況　　大雨洪水雷高潮注意報 前日からの雨量65mm 天候　雨　湿度99.9% 風向　南東　　風速3.7m/sec 3　自力避難困難のため抱きかかえにより救出。	3		
	7月24日 23:19	大柿町大原	1　発生状況　豪雨により雨が床下浸水し脱出不能となったもの。 2　気象状況　　大雨洪水雷高潮注意報 前日からの雨量67mm 天候　雨　湿度99.9% 風向　南東　　風速3.7m/sec 3　自力避難困難のため抱きかかえにより救出。	2		
	7月25日 0:19	能美町鹿川	1　発生状況　豪雨により雨が床下浸水し脱出不能となったもの。 2　気象状況　　大雨洪水雷高潮注意報 前日からの雨量82mm 天候　雨　湿度99.9% 風向　南東　　風速3.7m/sec 3　自力避難困難のため抱きかかえにより救出。	1		
	7月25日 0:20	大柿町大原	1　発生状況　豪雨により雨が床下浸水し脱出不能となったもの。 2　気象状況　　大雨洪水雷高潮注意報 前日からの雨量82mm 天候　雨　湿度99.9% 風向　南東　　風速3.7m/sec 3　自力避難困難のため救助艇により救出。	2		
平成22年	7月14日 10:15	大柿町大原	1　発生状況　豪雨により雨が床上浸水し脱出不能となったもの。 2　気象状況　　大雨洪水警報，雷注意報 前日からの雨量132mm 天候　雨　湿度99.9% 風向　南南東　　風速1.7m/sec 3　自力避難困難のため抱きかかえにより救出。	1		

平成 30年	7月6日	江田島町 宮ノ原	1　発生状況　豪雨により関係宅付近が冠水及び土砂の流入があり，脱出不能となったもの。 2　気象状況　大雨特別警報，洪水警報，雷注意報 前日からの雨量　251㎜ 天候　雨　湿度　98.3% 風向　東　風速　1.4m/sec 3　自力避難困難のため，介添え等により救出。	15		
	7月7日	能美町 中町	1　発生状況　降雨により関係宅付近が約120㎝程度冠水しており，脱出不能となったもの。 2　気象状況　大雨特別警報，洪水警報，雷注意報 前日からの雨量　348㎜ 天候　雨　湿度　98.6% 風向　西南西　風速　1m/sec 3　自力避難困難のため，消防署及び消防団のボート2艇により救出。	37		

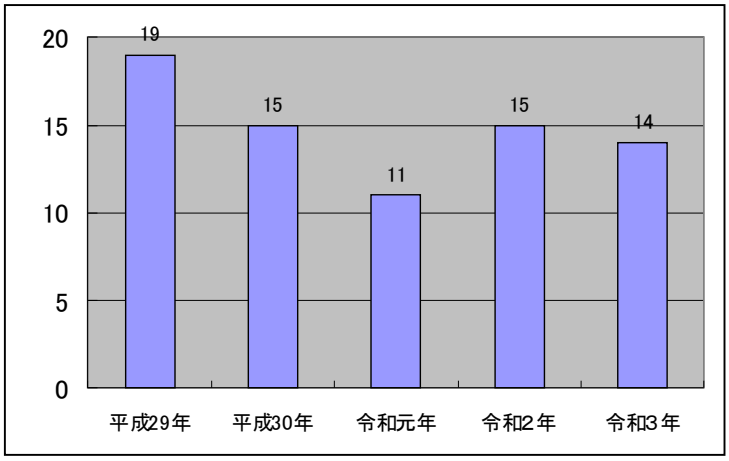
【火災統計】

1．年別火災発生状況

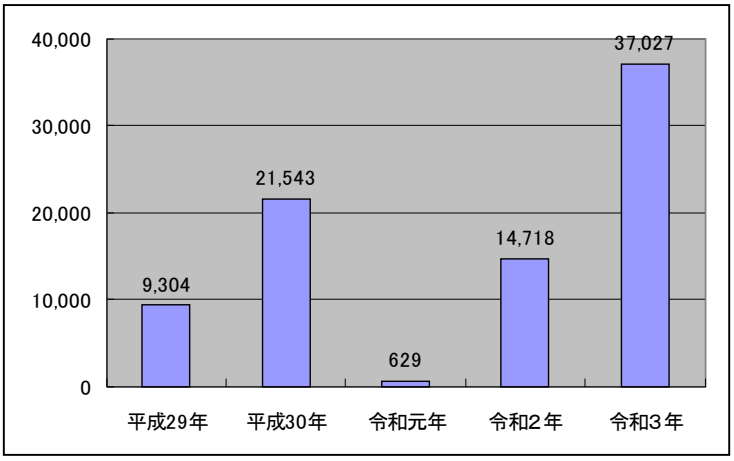
（過去５年間）

	総件数	建物火災			林野火災			車両・船舶火災その他火災		死者	負傷者
		件数	焼損面積（㎡）	損害額（千円）	件数	焼損面積（ａ）	損害額（千円）	件数	損害額（千円）		
平成29年	19	5	245	9,304	1	0.48		13	6,730		4
平成30年	15	7	439	21,543				8	9	7	
令和 元年	11	4	10	629	1	470	223	6	161		4
令和２年	15	3	244	14,718				2	1,752		2
令和３年	14	9	445	37,027	1	13		4	333	1	4

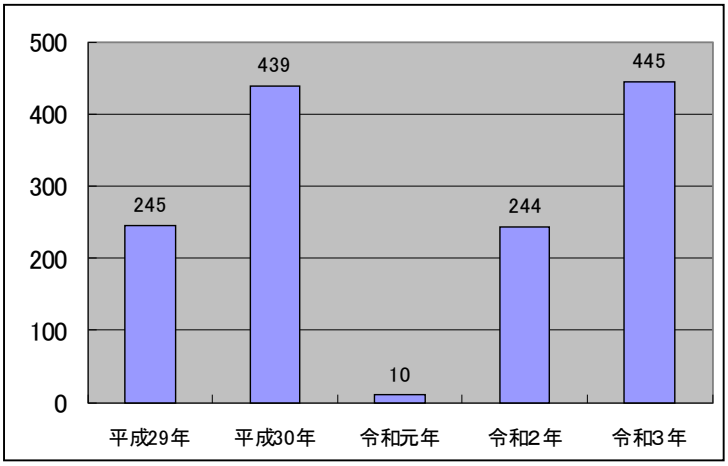
火災件数



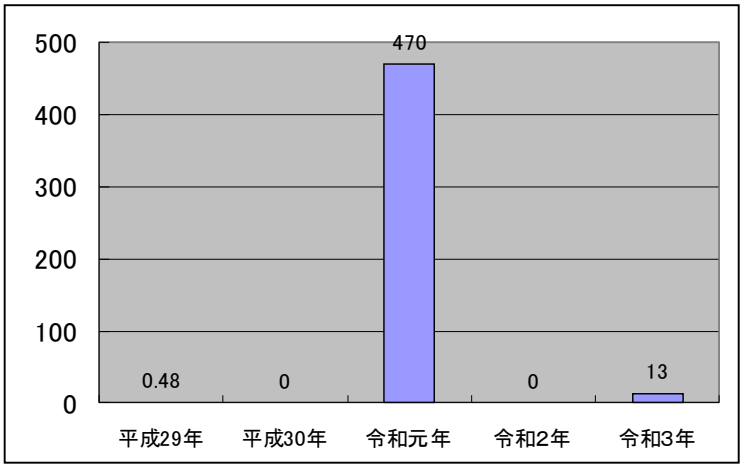
建物火災損害額（千円）



建物火災焼損面積（㎡）



林野火災焼損面積（ａ）



２. 地区別火災発生状況

（過去５年間）

区分		火災件数							焼損棟数				死傷者		焼損面積	
		総数	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	死者	負傷者	建物（㎡）	林野（a）
令和3年	総　数	14	9	1	1			3	4		9	4	1	4	445	13
	江田島町	5	4					1	1		3	1		4	58	
	能美町	3	2					1	1		2	2			221	
	沖美町	2	2								2				14	
	大柿町	4	1	1	1			1	2		2	1	1		152	13
令和2年	総　数	15	3		2			10	3			3	2		253	
	江田島町	3	1		1			1	1			1			121	
	能美町	2						2								
	沖美町	2						2					2			
	大柿町	8	2		1			5	2			2			132	
令和元年	総　数	11	4	1		1		5	1		3			4	10	470
	江田島町	2		1				1								470
	能美町	3	1			1		1			1			2	2	
	沖美町	4	2					2			2			2	5	
	大柿町	2	1					1	1						3	
平成30年	総　数	15	7		1			7	7		6	4	7		439	
	江田島町	2	1					1				1	1			
	能美町	5	2					3	2		3		3		219	
	沖美町	3						3								
	大柿町	5	4		1				5		3	3	3		220	
平成29年	総　数	19	5	1	1			12	2		1	2		4	245	0.48
	江田島町	5	3					2			1	2		1	70	
	能美町	5	1					4	1					1	118	
	沖美町	2						2						1		
	大柿町	7	1	1	1			4	1					1	57	0.48

３．月別火災件数

（令和３年中）

月別	火災件数							焼損面積		負傷者	損害額（千円）		
	総数	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	建物（㎡）	林野（ａ）		総額	建物	建物以外
総数	14	9	1	1			3	445	13	2	37,360	37,027	333
1月	2		1				1		13				
2月	1	1						3			39	39	
3月	2	2						163		1	14,061	14,044	17
4月	2	2						5			78	78	
5月	1	1						53		3	6,368	6,368	
6月	1	1						214			16,373	16,347	26
7月	1	1								1			
8月	1						1				3		3
9月	1	1						7			151	151	
10月													
11月	1			1							287		287
12月	1						1						
前年数	15	3		2			10	253		2	16,475	14,516	1,959

４．出火原因別火災件数

（令和３年中）

月別	総数	たき火		たばこ		風呂		放火（疑い）	電気・ガス	不明	その他
		延焼	飛火	投捨て	放置	かまど	取灰				
総数	14	3		1				2		4	4
1月	2	1								1	
2月	1										1
3月	2									1	1
4月	2			1							1
5月	1							1			
6月	1							1			
7月	1										1
8月	1	1									
9月	1									1	
10月											
11月	1									1	
12月	1	1									

５．時間別火災発生状況

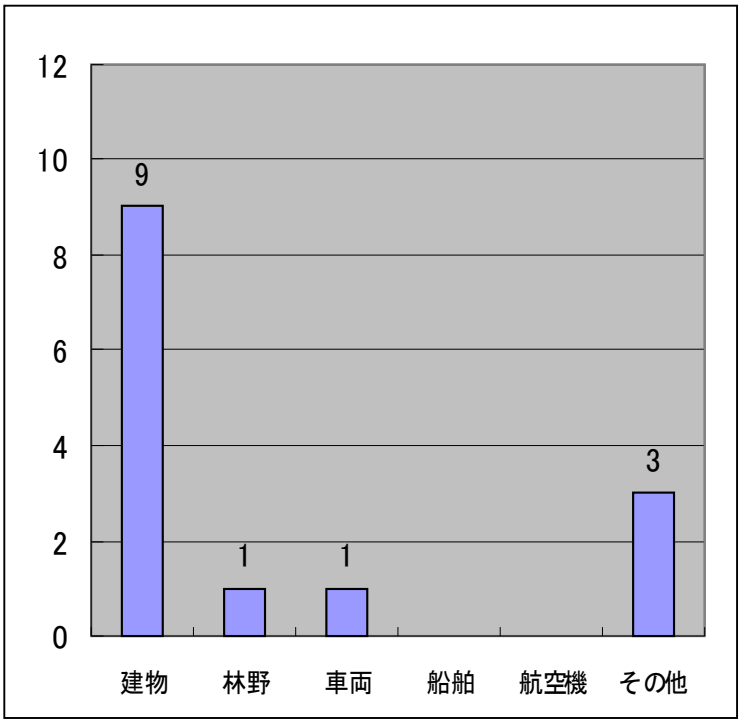
（令和３年中）

時間別	火災件数							焼損棟数								焼損面積		損害額（千円）	
	総数	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	火元棟				延焼棟				建物（㎡）	林野（a）	建物	建物以外
								全焼	半焼	部分焼	ぼや	全焼	半焼	部分焼	ぼや				
総　数	14	9	1	1			3	3		5		1		4	3	445	13	37,027	333
0～1																			
1～2																			
2～3	2	2						2				1		3	1	205		19,570	17
3～4																			
4～5																			
5～6																			
6～7																			
7～8																			
8～9																			
9～10																			
10～11	3	2	1							1						3	13	39	
11～12																			
12～13	1			1															287
13～14	1	1						1						1	2	214		16,347	26
14～15	3	1					2			1						3		28	3
15～16	2	2								2						18		993	
16～17	1	1								1						2		50	
17～18																			
18～19																			
19～20																			
20～21																			
21～22																			
22～23																			
23～24																			
不明	1						1												

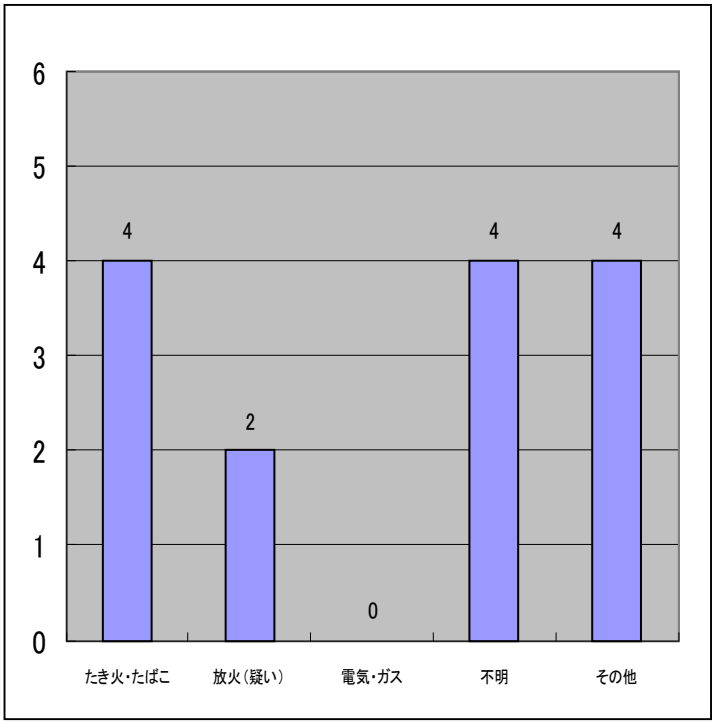
６．火災統計各図

（令和３年中）

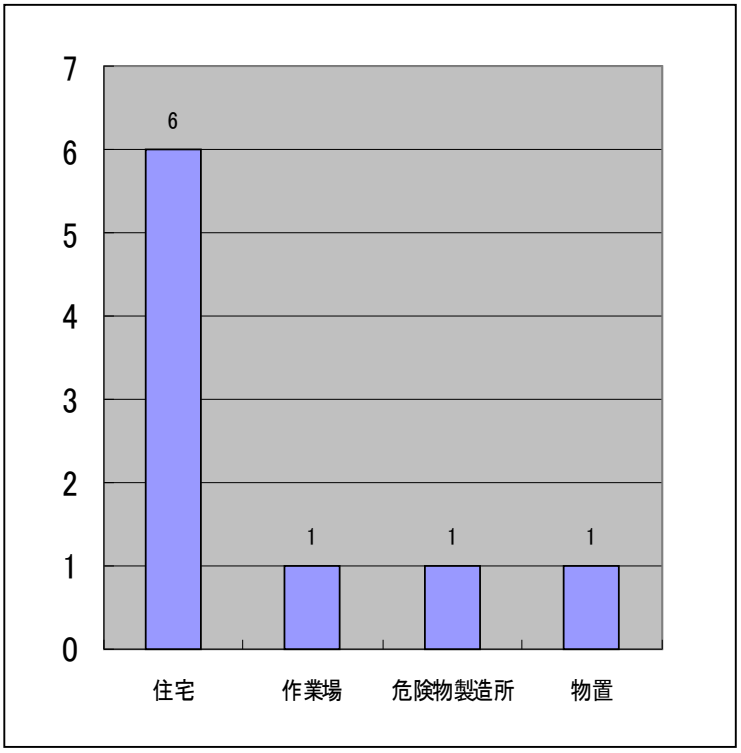
第１図　火災種別件数



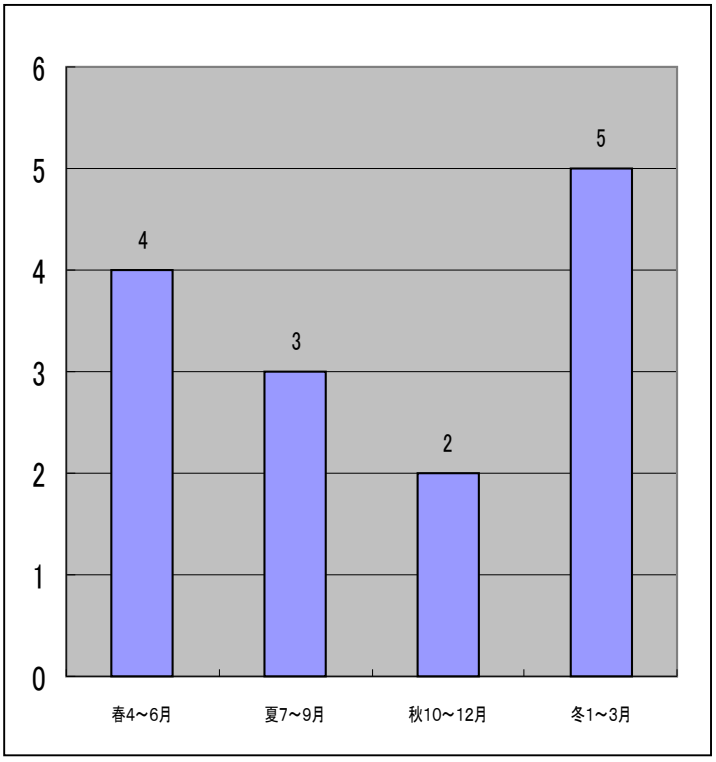
第２図　出火原因別火災件数



第３図　建物用途別火災件数



第４図　四季別火災件数



【救急・救助統計】

１．救急出動件数及び搬送人員

（令和３年中）

区分		総数	江田島町	能美町	沖美町	大柿町	管外
総数	出場件数	1,395	465	357	179	394	
	搬送人員	1,319	449	334	168	368	
火災	出場件数	2	2				
	搬送人員	2	2				
自然災害	出場件数						
	搬送人員						
水難	出場件数	1				1	
	搬送人員						
交通	出場件数	47	19	7	4	17	
	搬送人員	48	22	6	4	16	
労働災害	出場件数	18	9	2	1	6	
	搬送人員	18	9	2	1	6	
運動競技	出場件数	3	1	1		1	
	搬送人員	3	1	1		1	
一般負傷	出場件数	239	83	48	43	65	
	搬送人員	229	78	45	41	65	
加害	出場件数	5	1	3		1	
	搬送人員	5	1	3		1	
自損行為	出場件数	11	2	5	3	1	
	搬送人員	9	2	4	3		
急病	出場件数	741	241	163	125	212	
	搬送人員	683	227	147	116	193	
その他	出場件数	328	107	128	3	90	
	搬送人員	322	107	126	3	86	

２．月別救急出動件数及び搬送人員

（令和３年中）

区分		総数	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
総数	出場件数	1,395	2		1	47	18	3	239	5	11	741	328
	搬送人員	1,319	2			48	18	3	229	5	9	683	322
1月	出場件数	134				4			23			75	32
	搬送人員	123				4			22			66	31
2月	出場件数	110				5			16			64	25
	搬送人員	105				4			16			60	25
3月	出場件数	107				3	1		17	1		59	26
	搬送人員	99				3	1		15	1		53	26
4月	出場件数	117			1	4	2	1	14			67	28
	搬送人員	108				4	2	1	14			61	26
5月	出場件数	104	1			4	1		20	1	2	49	26
	搬送人員	102	1			5	1		20	1	3	46	25
6月	出場件数	113				3	5		22	1	3	60	19
	搬送人員	102				3	5		20	1	2	52	19
7月	出場件数	129	1			5	1	2	22	1	3	65	29
	搬送人員	125	1			5	1	2	22	1	1	63	29
8月	出場件数	115				5	1		20			65	24
	搬送人員	108				5	1		19			59	24
9月	出場件数	112				4	2		16	1	2	60	27
	搬送人員	109				6	2		15	1	2	56	27
10月	出場件数	112				4	2		26			51	29
	搬送人員	108				3	2		26			49	28
11月	出場件数	109				6			16		1	61	25
	搬送人員	103				6			14		1	57	25
12月	出場件数	133					3		27			65	38
	搬送人員	127					3		26			61	37

３．曜日別救急出動件数及び搬送人員

（令和３年中）

区分		総数	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
総数	出場件数	1,395	2		1	47	18	3	239	5	11	741	328
	搬送人員	1,319	2			48	18	3	229	5	9	683	322
日	出場件数	187	1			8			35	1		125	17
	搬送人員	170	1			7			35	1		110	16
月	出場件数	233				8	8		37		2	106	72
	搬送人員	224				9	8		35		1	101	70
火	出場件数	190	1			5	3	1	23		4	100	53
	搬送人員	183	1			3	3	1	23		4	96	52
水	出場件数	201				10	1		28	1	1	107	53
	搬送人員	194				11	1		27	1	1	102	51
木	出場件数	196				7	5		40	2	2	97	43
	搬送人員	186				8	5		37	2	2	89	43
金	出場件数	182				2	1	1	35			90	53
	搬送人員	171				3	1	1	32			81	53
土	出場件数	206			1	7		1	41	1	2	116	37
	搬送人員	191				7		1	40	1	1	104	37

４．時間別救急出動件数及び搬送人員

（令和３年中）

区分		総数	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
総数	出場件数	1,395	2		1	47	18	3	239	5	11	741	328
	搬送人員	1,319	2			48	18	3	229	5	9	683	322
0~2	出場件数	54							9	1	1	40	3
	搬送人員	50							9	1		37	3
2~4	出場件数	38	1			1			3	1	1	29	2
	搬送人員	34	1			1			3	1	2	24	2
4~6	出場件数	48				2			6		1	35	4
	搬送人員	44				3			6		1	30	4
6~8	出場件数	75				3			19		1	51	1
	搬送人員	71				3			19		1	47	1
8~10	出場件数	184				6	4	1	29	1	1	92	50
	搬送人員	174				8	4	1	26	1		86	48
10~12	出場件数	238	1		1	6	5		32	1	1	95	96
	搬送人員	228	1			5	5		31	1	1	89	95
12~14	出場件数	170				9	2		24		2	65	68
	搬送人員	165				8	2		24		2	62	67
14~16	出場件数	145				2	3	1	27		1	79	32
	搬送人員	134				2	3	1	26			71	31
16~18	出場件数	166				12	2	1	34		1	76	40
	搬送人員	160				12	2	1	34		1	71	39
18~20	出場件数	116				3	1		23	1		66	22
	搬送人員	114				3	1		23	1		64	22
20~22	出場件数	90				2			21			61	6
	搬送人員	83				2			19			56	6
22~24	出場件数	71				1	1		12		1	52	4
	搬送人員	62				1	1		9		1	46	4

５．年齢区分別搬送人員

（令和３年中）

区　　分	総数	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
総　数	1,319	2			48	18	3	229	5	9	683	322
新生児												
乳幼児	20				1			3			15	1
少　年	19				3		1	4	3	1	3	4
成　人	245	1			19	15	2	36	1	5	138	28
高齢者	1,035	1			25	3		186	1	3	527	289

６．傷病程度別搬送人員

（令和３年中）

区　　分	総数	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
総　数	1,319	2			48	18	3	229	5	9	683	322
死　亡	23				1			1		2	19	
重　症	132				5	4		23			63	37
中等症	769	2			19	10	2	110		5	371	250
軽　症	391				23	4	1	95	5	2	226	35
その他	4										4	

７．傷病程度・年齢区分別搬送人員

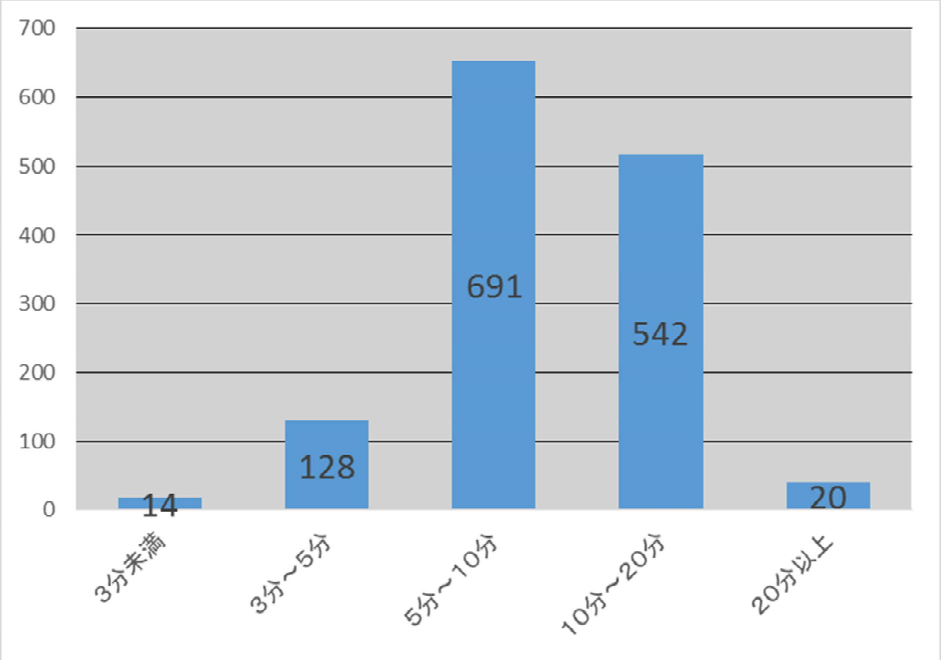
（令和３年中）

区　　分	総　数	新生児	乳幼児	少　年	成　人	高齢者
総　数	1,319		20	19	245	1,035
死　亡	23				2	21
重　症	132		1	1	19	111
中等症	769		5	7	113	644
軽　症	391		14	11	110	256
その他	4				1	3

８．現場到着所要時間別出動件数（覚知から現場到着まで）

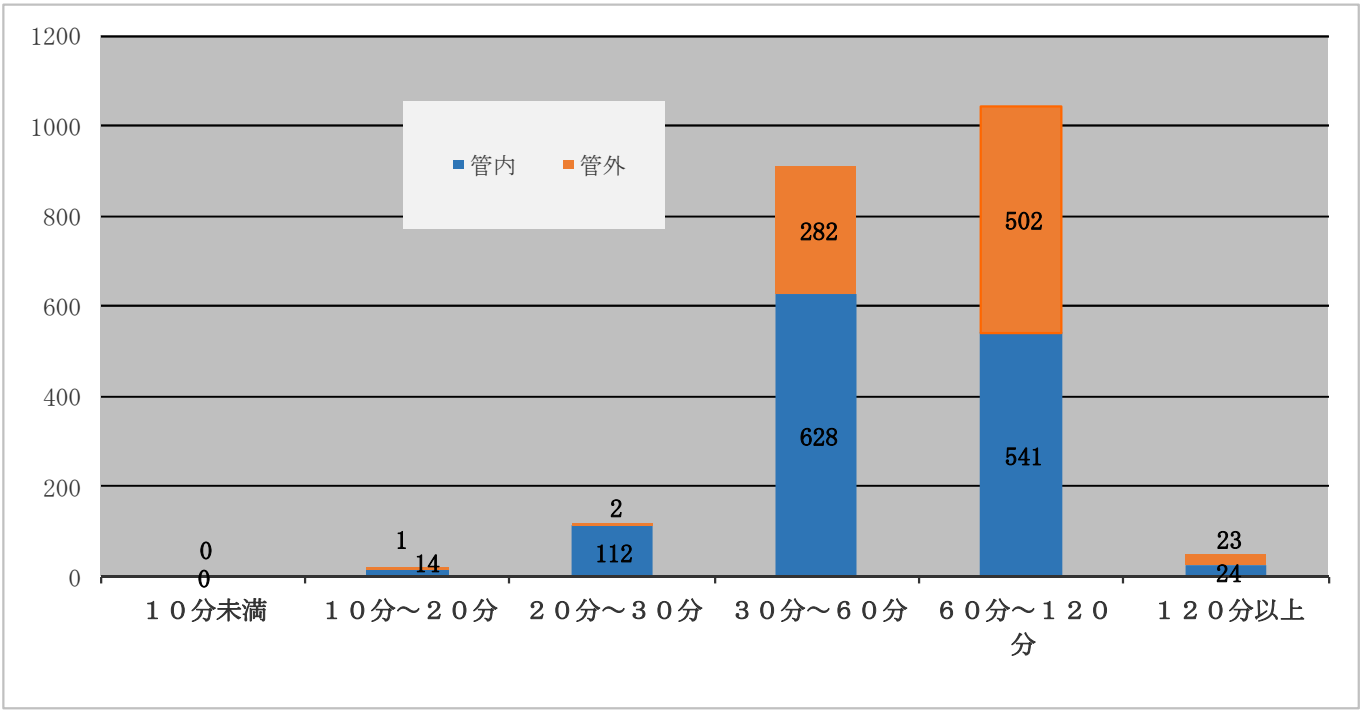
（令和３年中）

区　　分	総　数
総数	1,395
３分未満	14
３分～５分	128
５分～１０分	691
１０分～２０分	542
２０分以上	20



９．病院収容所要時間別搬送人員（覚知から病院到着まで）

（令和３年中）



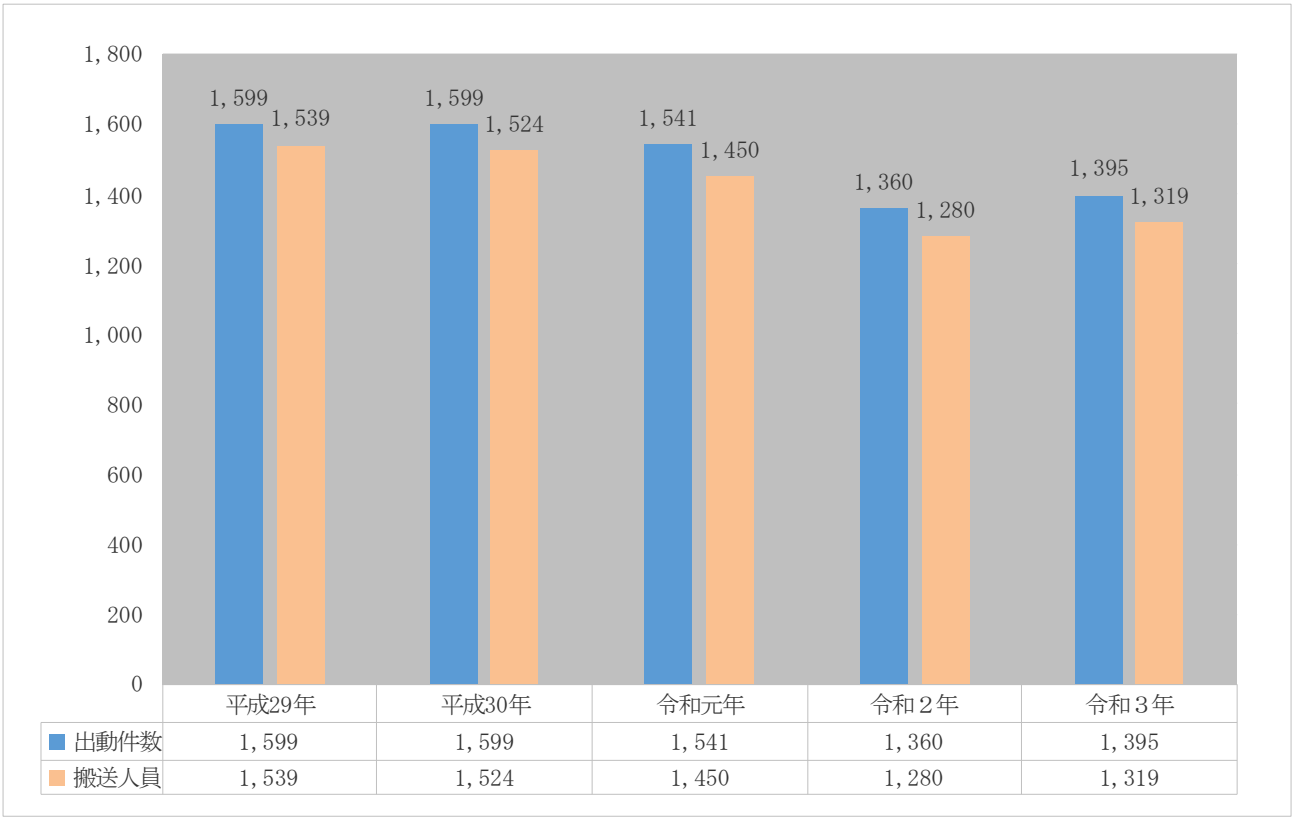
１０．救急隊員の行った応急処置

（令和３年中）

区 分	総数	心肺蘇生	固定	酸素吸入	血中酸素	聴診	止血	気道確保	心電図	血圧測定	その他
総数	5, 756	28	44	378	1, 281	926	30	31	755	1, 285	998
急病	3, 001	24	2	200	654	487	4	25	426	658	521
交通	230	1	19	14	47	35	2	1	23	45	43
一般負傷	920	1	16	25	226	135	19	2	90	226	180
その他	1, 605	2	7	139	354	269	5	3	216	356	254

１１．年別救急出動及び搬送人員

（過去５年間）



１２．救急隊別出場件数及び搬送人員

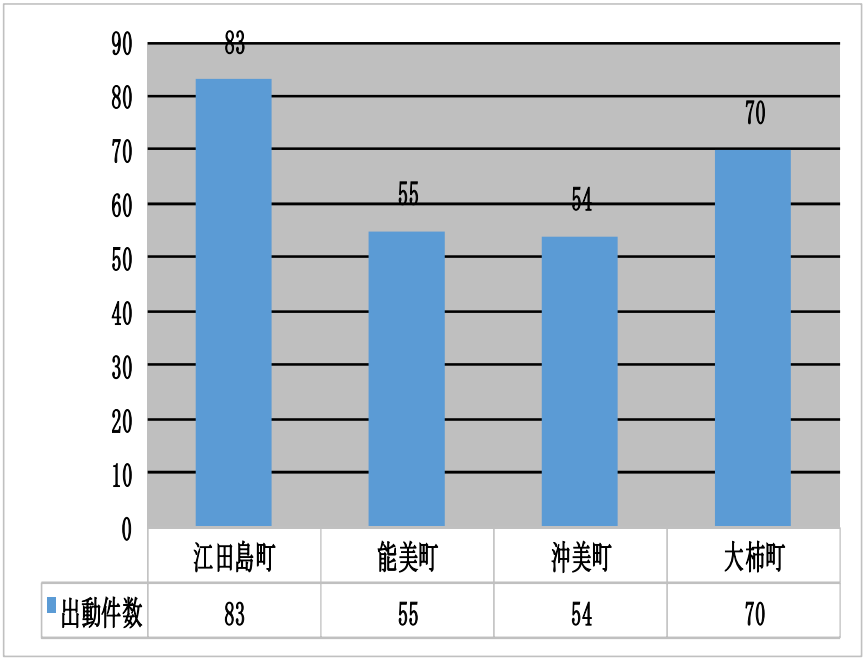
（令和３年中）

区　分		総数	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
総数	出場件数	1, 395	2		1	47	18	3	239	5	11	741	328
	搬送人員	1, 319	2			48	18	3	229	5	9	683	322
鷲　部救急隊	出場件数	721	2		1	32	13	1	119	2	2	371	178
	搬送人員	688	2			35	13	1	114	2	2	344	175
鹿　川救急隊	出場件数	674				15	5	2	120	3	9	370	150
	搬送人員	631				13	5	2	115	3	7	339	147

１３．救急応援活動の地区別出動件数

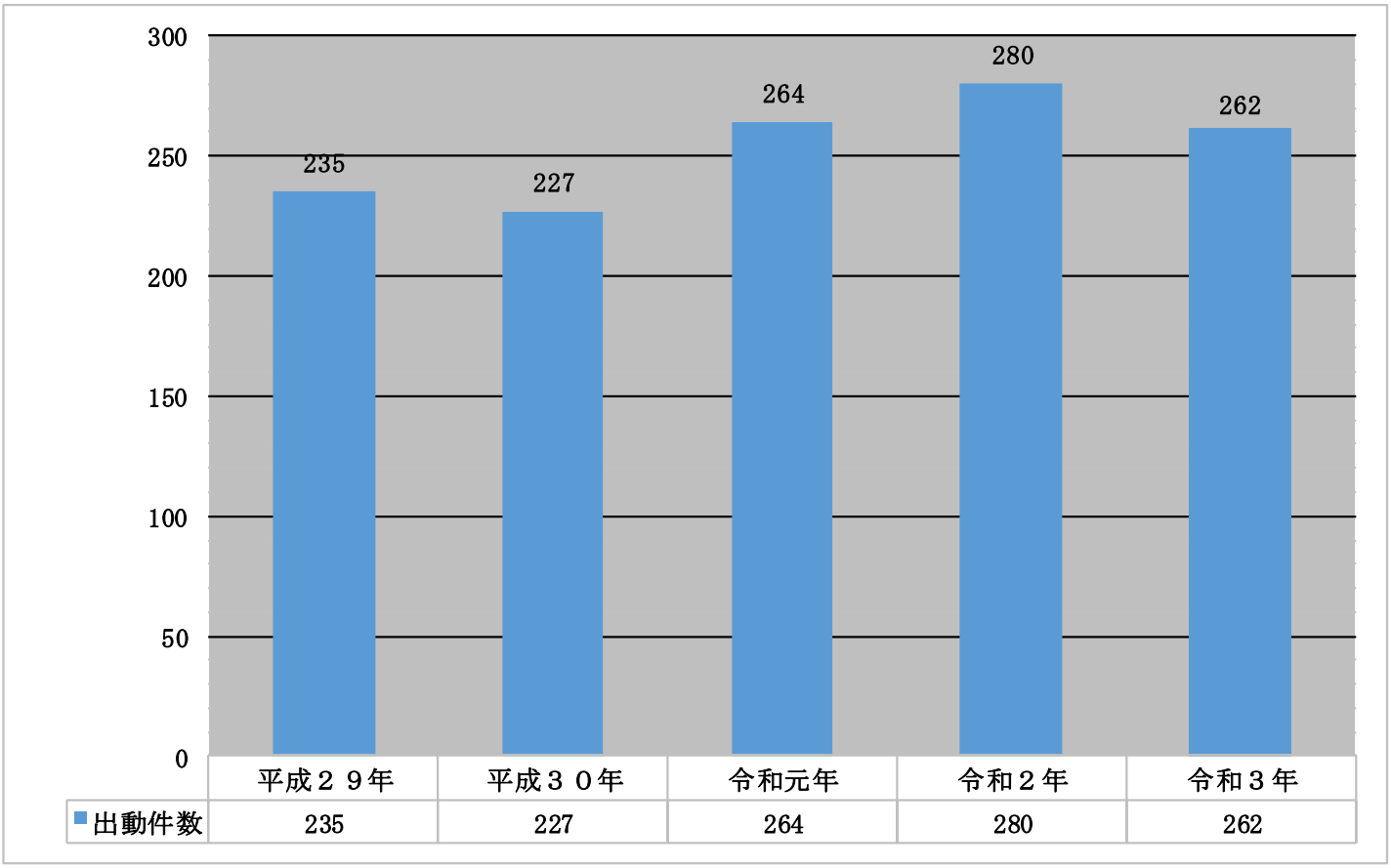
（令和３年中）

区　　分	総　数
総数	262
江田島町	83
能美町	55
沖美町	54
大柿町	70



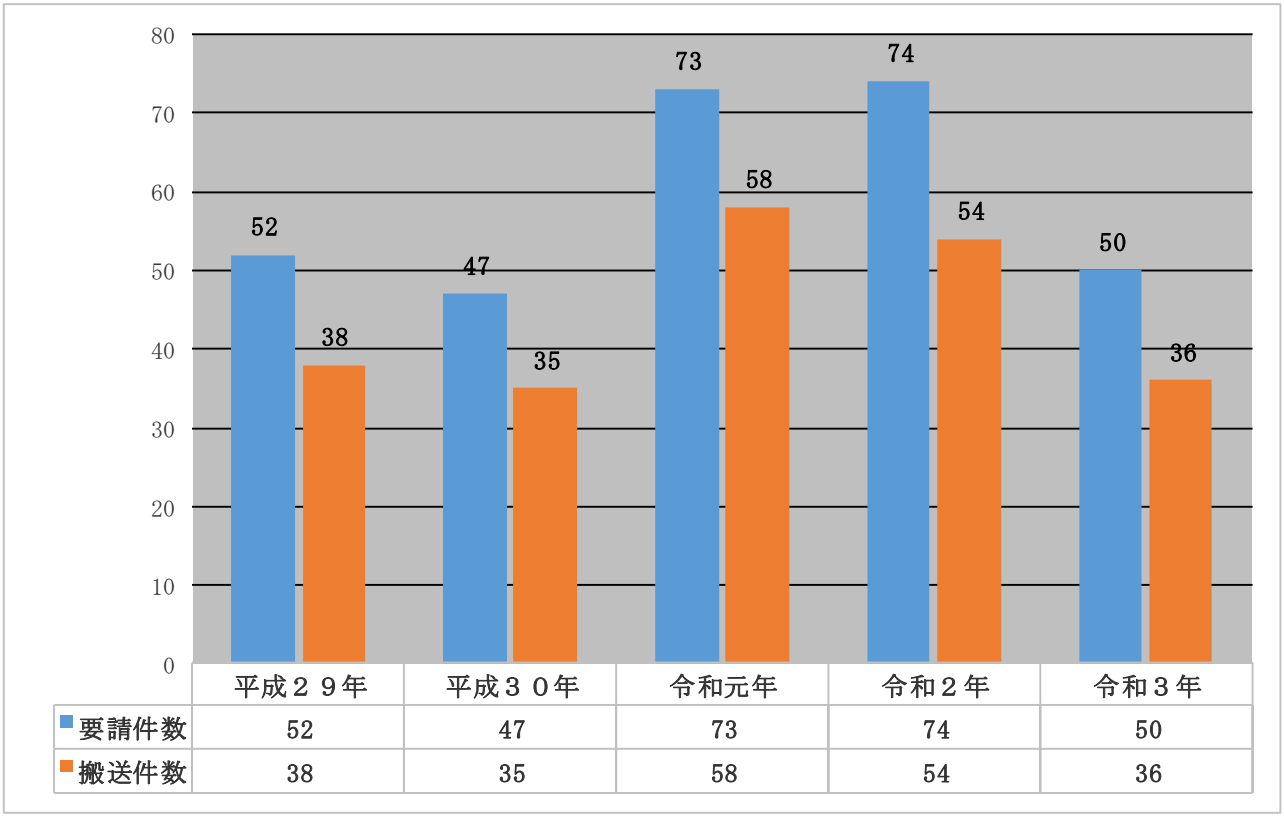
１４．救急応援活動の出動件数

（過去５年間）



１５．ドクターヘリ要請件数及び搬送件数

（過去５年間）



１６．普通救命講習の実施状況

（過去５年間）

区分	実施回数	修了者数	修了者の居住地				
			江田島町	能美町	沖美町	大柿町	その他
総　　数	47	1,077	377	179	30	208	283
平成 29 年度	16	304	70	58	12	45	119
平成 30 年度	9	312	35	43	7	63	164
令和元年度	9	312	180	60	7	65	0
令和 2 年度	7	106	75	8	0	23	0
令和 3 年度	6	43	17	10	4	12	0

１７．救助出動状況

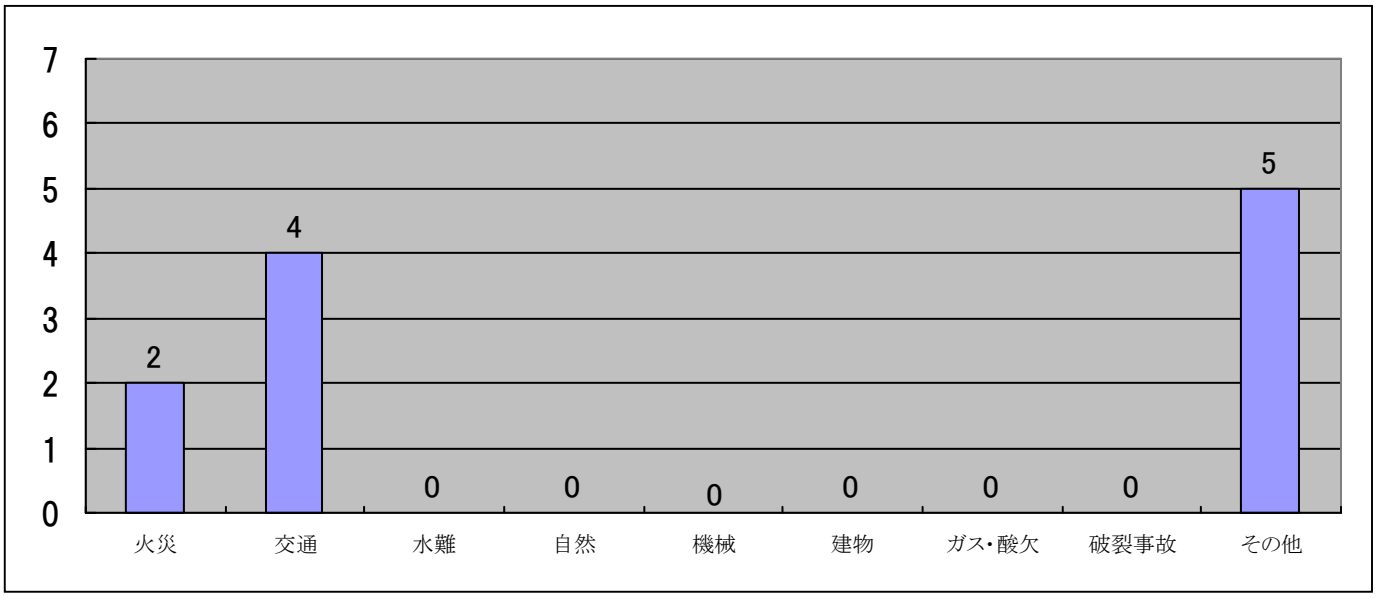
（過去５年間）

区　　分		令和３年	令和２年	令和元年	平成 30 年	平成 29 年
総　　計	出場件数	11	15	8	18	8
	救助人員	10	11	4	58	8
火　　災	出場件数	2			2	
	救助人員	2				
交 通 事 故	出場件数	4	6	3	4	6
	救助人員	2	5		2	6
水 難 事 故	出場件数		4	3	3	1
	救助人員		2	2		1
自 然 災 害	出場件数				4	
	救助人員				55	
機械による事故	出場件数				1	
	救助人員					
建物等による事故	出場件数					
	救助人員					
ガス及び酸欠事故	出場件数					
	救助人員					
破 裂 事 故	出場件数					
	救助人員					
その他の事故	出場件数	5	5	2	4	1
	救助人員	6	4	2	1	1

１８．救助統計図

（令和３年中）

第１図　救助種別件数



【指令関係】

１．通信施設の概況　　（令和４年４月１日現在）

<table>
<tr><th colspan="4">設　備　名</th><th>数　量</th><th>備　考</th></tr>
<tr><td colspan="4">１１９番回線（光ＩＰ回線）</td><td>１８</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">携帯１１９番転送受付回線</td><td>２</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">指令回線（専用回線）</td><td>１</td><td>能美出張所</td></tr>
<tr><td colspan="4">指令電送回線</td><td>１</td><td>能美出張所</td></tr>
<tr><td colspan="4">局線</td><td>４</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">屯所ＦＡＸ</td><td>２７</td><td>消防屯所×２７</td></tr>
<tr><td colspan="4">災害情報自動案内</td><td>２</td><td>災害テレホンガイド</td></tr>
<tr><td colspan="4">メール１１９番</td><td>１</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">ＦＡＸ１１９番</td><td>１</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">ＮＥＴ１１９番</td><td>１</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">携帯電話一斉指令装置</td><td>１</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">携帯電話</td><td>１０</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="5">消防用無線</td><td rowspan="5">デジタル</td><td colspan="2">基地局</td><td>１</td><td>江田島消防呉娑々宇山</td></tr>
<tr><td rowspan="4">陸上
移動局</td><td>車載</td><td>２０</td><td></td></tr>
<tr><td>携帯</td><td>２６</td><td></td></tr>
<tr><td>可搬局</td><td>２</td><td></td></tr>
<tr><td>卓上</td><td>１</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">広島県防災ＦＡＸ</td><td>１</td><td></td></tr>
</table>

２．１１９番受信状況（携帯含む）　（令和３年中）

総数	小計	災害				小計	災害以外					
		火災	救急	救助	その他		訓練	問合わせ	間違い	いたずら	回線試験	その他
2,447	1,719	29	1,412	10	268	728	125	196	74	1	255	77

３．覚知別災害受信状況　（令和３年中）

区分	総数	江田島町	能美町	沖美町	大柿町	管轄外
総数	1,918	598	444	251	504	121
専用	1,011	356	260	139	256	
携帯	708	173	139	84	191	121
加入	172	59	33	27	53	
駆付け	14	7	7			
無線	7	1	1	1	4	
その他	6	2	4			

４．出動指令区分　（令和３年中）

区分		総数	江田島町	能美町	沖美町	大柿町	管轄外
火災	第１出動	14	5	3	2	4	
	第２出動						
	特命出動						
救急	第１出動	1,181	394	302	164	321	
	第２出動						
	特命出動	214	71	55	15	73	
救助	第１出動	11	4	1	1	5	
	第２出動						
	特命出動						
その他	警戒出動	79	27	19	9	24	
	特命出動						
	調査出動						
	応援出動	262	83	55	54	70	
	その他	6	1		3	2	

５．月別災害１１９番受信件数　（令和３年中）

区 分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総 数	1,719	166	128	142	159	121	149	152	134	136	136	138	158
火 災	29	1	1	8	3	3	7	1	1	2		2	
救 急	1,412	133	110	113	120	99	117	129	111	110	118	117	135
救 助	10	1		1		1	3		3				1
その他	268	31	17	20	36	18	22	22	19	24	18	19	22

６．曜日別災害１１９番受信件数　（令和３年中）

区　分	総数	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
総　数	1,719	244	281	235	235	244	228	252
火　災	29	7	3	2	3	4	1	9
救　急	1,412	190	244	193	195	197	196	197
救　助	10	3	2		1	2		2
その他	268	44	32	40	36	41	31	44

７．時間別災害１１９番受信件数　（令和３年中）

区　分	総数	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24
総　数	1,719	64	59	64	97	234	261	213	187	207	136	116	81
火　災	29		9			1	2	9	6	2			
救　急	1,412	52	38	53	78	192	225	173	152	170	116	94	69
救　助	10	1	2			2		2	1	2			
その他	268	11	10	11	19	39	34	29	28	33	20	22	12

８．無線在籍表

配置	区分	種別	呼出名称	電力	メーカー	活動波１	活動波２	主運用波	統制波１	統制波２	統制波３
江田島市消防本部		基地局	江田島消防呉娑々宇山	２０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		陸上移動局（車載）	江田島本部１	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（車載）	江田島本部２	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（車載）	江田島団本部１	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（可搬）	江田島可搬局１	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（卓上）	江田島統制	５W	NEC	●	●	●	●	●	●
		陸上移動局（携帯）	江田島１０１	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島１０２	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島１０３	２W	日立	●	●	●	●	●	●
江田島消防署	本署	陸上移動局（車載）	江田島指揮１	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（車載）	鷲部１	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（車載）	鷲部２	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（車載）	鷲部３	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（車載）	鷲部救助１	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（車載）	鷲部救急１	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（車載）	鷲部救急２	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（車載）	鷲部救急３	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（車載）	鷲部輸送１	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（車載）	鷲部たんく１	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		陸上移動局（携帯）	江田島１０４	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島１０５	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島２０１	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島２０２	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島２０３	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島２０４	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島２０５	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島２０６	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島２０７	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島２０８	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島２０９	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島２１０	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島２１１	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島２１２	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島２１３	２W	日立	●	●	●	●	●	●
	能美出張所	陸場移動局（車載）	鹿川１	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（車載）	鹿川２	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（車載）	鷲部広報１	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（車載）	鹿川救急１	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（車載）	鹿川救急２	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		〃（車載）	鹿川化学高所１	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●
		陸上移動局（携帯）	江田島１０６	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島１０７	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島３０１	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島３０２	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島３０３	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島３０４	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島３０５	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（携帯）	江田島３０６	２W	日立	●	●	●	●	●	●
		〃（可搬）	江田島可搬局２	１０W	NEC	●	●	●	●	●	●

無線総局数５０局（基地１局・車載２０局・携帯２６局・可搬局２局・卓上固定局１局）
活動波１FH　２７３．７５６２５MHz，FL　２６４．７５６２５MHz・活動波２　FH　２７４．９２５MHz，FL　２６５．９２５MHz
主運用波１FH　２７４．３０６２５MHz，FL　２６５．３０６２５MHz　・統制波１FH　２７４．９０６２５MHz，FL　２６５．９０６２５MHz
統制波２　FH　２７４．２３１２５MHz，FL　２６５．２３１２５MHz　・統制波３FH　２７４．５３１２５MHz，FL　２６５．５３１２５MHz
※主運用波のFLのみ電波形式　５K８０G１E

【消防団関係】

１．消防団の沿革

⑴　旧江田島町消防団の沿革

昭和２２年１２月　　消防団令制定により警防団を解散し，江田島第１（１０分団）・第２（３分団）消防団を設置する。

昭和３０年　４月　　第１･第２消防団を統合し，江田島町消防団（１３分団･定員４９２名）が発足する。

昭和３７年　４月　　定員４９２名から３９０名に減員する。
１３分団から９分団に編成替えする。

昭和４２年１２月　　役場職員１５名を選抜し，兼務による消防機動隊を編成する。

昭和４５年　４月　　９分団から１２分団に編成替えする。

昭和４７年　４月　　定員３９０名から３９５名に増員する。

昭和４９年　３月　　消防機動隊を解散する。

昭和５６年　４月　　定員３９５名から２９８名に減員する。

【表彰】

昭和３３年　１月　　広島県知事から竿頭綬を受賞

昭和３４年１１月　　広島県知事から竿頭金馬簾と表彰状を受賞

昭和４５年　２月　　日本消防協会長から竿頭綬を受賞

昭和５８年　２月　　日本消防協会長から表彰旗を受賞

平成　元年　３月　　消防庁長官から竿頭綬を受賞

平成　９年　４月　　日本消防協会長から表彰状を受賞

平成１１年　３月　　消防庁長官から表彰旗を受賞

⑵　旧能美町消防団の沿革

昭和２２年１１月　　消防組織法が制定され，警防団が消防団となる。

昭和３０年　４月　　町村合併（鹿川村，中村，高田村）により，能美町となる。

昭和３２年　４月　　旧３町村消防団が統合し，能美町消防団となる。

昭和３５年　４月　　定員１６０名を１２０名に減員する。

昭和５１年　４月　　定員１２０名を１００名に減員する。

平成　８年　４月　　定員１００名を９５名に減員する。

【表彰】

昭和３９年１１月　　広島県知事から竿頭金馬簾を受賞

昭和５２年　３月　　日本消防協会長から竿頭綬を受賞

平成　２年　２月　　日本消防協会長から表彰旗を受賞

平成　７年　３月　　消防庁長官から竿頭綬を受賞

⑶　旧沖美町消防団の沿革

昭和２２年１１月　　消防組織法が制定され，警防団が消防団となる。

昭和３０年　９月　　三高村及び沖村が町村合併により，沖美町となる。

三高消防団４分団定員８８名，実員７７名

沖消防団４分団定員１０２名，実員９１名

２消防団８分団定員１９０名，実員１６８名

昭和３５年　７月　　三高及び沖消防団を統合し，２分団編成となる。

三高分団　４班　定員４７名

沖分団　　４班　定員４７名

１消防団　２分団　定員９４名

【表彰】

昭和５８年　９月　　広島県知事から竿頭金馬簾を受賞

平成　３年　２月　　日本消防協会長から竿頭綬を受賞

⑷　旧大柿町消防団の沿革

昭和２２年１１月　　消防組織法が制定され，警防団が消防団となる。

３分団（大古・大君・柿浦消防団）１５５名

昭和２９年１１月　　旧大柿町，深江村，飛渡瀬村が合併し大柿町として発足する。

５分団（大古・大君・柿浦・深江・飛渡瀬消防団）２７０名

昭和３５年　１月　　町内の消防団を統合し大柿町消防団となる。

５分団（第１分団～第５分団）定員２１３名

昭和５６年　４月　　定員２１３名から１８８名に減員する。

昭和６２年１０月　　定員１８８名から１６３名に減員する。

【表彰】

昭和３６年１２月　　広島県知事から竿頭金馬簾を受賞

昭和４６年　２月　　日本消防協会長から竿頭綬を受賞

昭和５１年　３月　　日本消防協会長から表彰旗を受賞

昭和５７年　３月　　消防庁長官から竿頭綬を受賞

平成１３年　３月　　消防庁長官から表彰旗を受賞

⑸ 江田島市消防団の沿革

平成１６年１１月　旧江田島町，能美町，沖美町，大柿町が合併して江田島市が発足。消防団も合併して江田島市消防団となる。
第１方面隊（１２分団，定員２９４名），第２方面隊（３分団，定員９２名），第３方面隊（２分団，定員９２名），第４方面隊（５分団，１６０名）

平成２１年　４月　消防団活性化の検討結果に基づき，消防団組織を一部変更。
定員６４７名から６１４名に減員する。
分団数２２分団から１６分団に編成替えする。
団本部（９名）第１方面隊（６分団，定員２５０名），第２方面隊（３分団，定員１００名），第３方面隊（２分団，定員９５名），第４方面隊（５分団，１６０名）

平成２２年　９月　第１方面隊東分団及び第４方面隊柿浦分団に救助班を設立。

平成２４年　４月　女性分団発足準備に伴い，消防団組織を一部変更。
分団数１６分団から１７分団に編成替えする。
団本部（９名），第１方面隊（６分団，定員２４５名），第２方面隊（３分団，定員９６名），第３方面隊（２分団，定員８９名），第４方面隊（５分団，定員１５１名），女性分団（１分団，２４名）

９月　女性分団（１２名）発足。

１０月　第２方面隊鹿川分団及び第３方面隊沖分団に救助班を設立。

平成２５年１２月　江田島市商工会の支援を受け，趣旨に賛同した１９事業所の協力により「消防団応援の店」を開始。

平成２６年　５月　第１方面隊北分団に救助班を増設。

平成２９年１０月　機能別団員制度の創設。（定員６１４名のうち，９３名を機能別団員とする。）

平成３０年　４月　機能別団員（２６名）発足。

令和　４年　４月　定員６１４名から５００名に減員する。（基本団員 430 名，機能別団員 70 名）

【表彰】

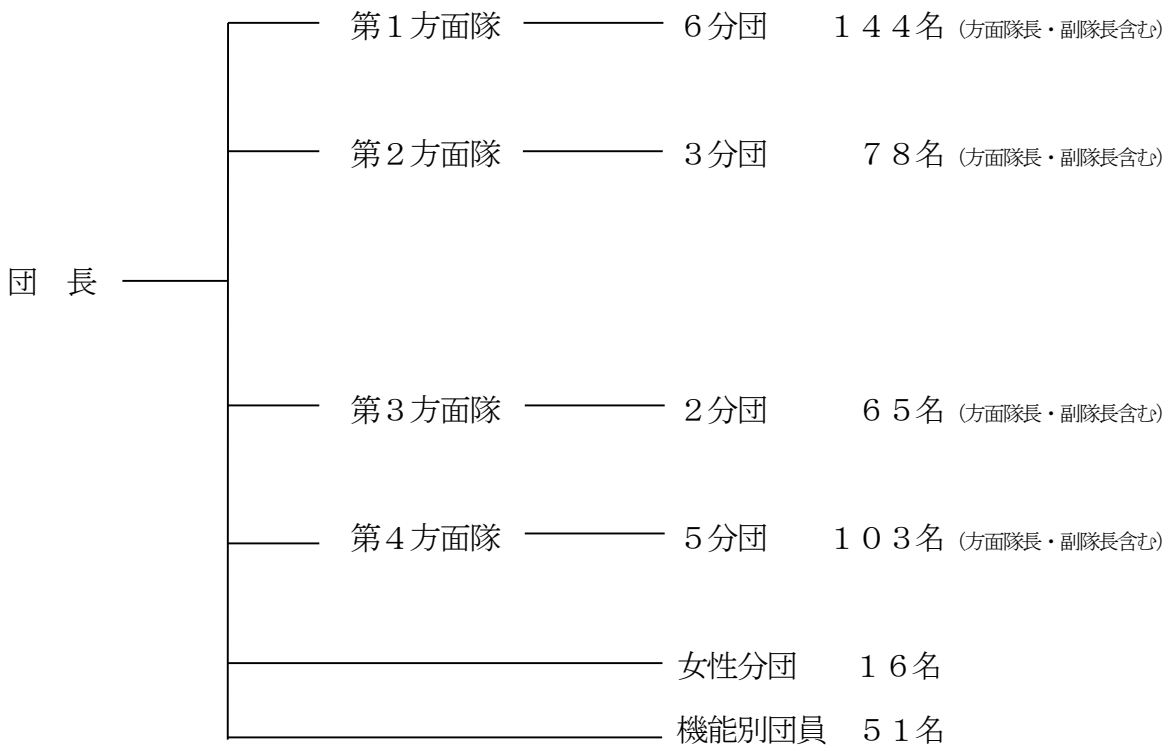
平成２７年　３月　日本消防協会長から竿頭綬を受賞

平成３１年　２月　消防庁長官から防災功労者消防庁長官表彰を受賞

平成３１年　２月　総務大臣から総務大臣感謝状を受賞

2. 江田島市消防団組織図

（令和４年４月１日現在）



3. 消防団長･方面隊長

職　　名	氏　　名	在　　職　　期　　間
江田島市消防団長	畠　正弘	平成３１年　４月１日　～　現　在
第１方面隊長	宮川　和也	平成２９年１１月１日　～　現　在
第２方面隊長	奥山　和則	令和　３年　４月１日　～　現　在
第３方面隊長	槌家　昌則	令和　３年　４月１日　～　現　在
第４方面隊長	川端　睦夫	令和　３年　４月１日　～　現　在

4. 階級別団員数（機能別団員含む）

（令和４年４月１日現在）

区　　分	総　数	階　　級　　別							
		団長	隊長	副隊長	分団長	副分団長	部長	班長	団　員
総　　数	458	1	4	4	17	18	55	103	256
団　本　部	9	1	4	4					
女性分団	16				1	1	2	2	10
第１方面隊	161				6	7	20	40	88
第２方面隊	84				3	3	9	19	50
第３方面隊	70				2	2	8	15	43
第４方面隊	118				5	5	16	27	65

5. 消防団員退職・新任状況

（令和３年中）

<table>
<tr><td rowspan="4">退職団員数</td><td rowspan="2">自己都合</td><td rowspan="2">定年等</td><td colspan="3">傷　病</td><td colspan="3">死　亡</td><td rowspan="2">整理統合</td></tr>
<tr><td>計</td><td>公 務</td><td>その他</td><td>計</td><td>公 務</td><td>その他</td></tr>
<tr><td>33</td><td>12</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="9">在　職　年　数</td></tr>
<tr><td rowspan="2">45</td><td>５年未満</td><td>5～10</td><td>10～15</td><td>15～20</td><td>20～25</td><td>25～30</td><td colspan="2">30 年以上</td></tr>
<tr><td>8</td><td>7</td><td>10</td><td>5</td><td>3</td><td>3</td><td colspan="2">9</td></tr>
<tr><td>新任団員数</td><td>18 歳～
20 歳</td><td>21 歳～
25 歳</td><td>26 歳～
30 歳</td><td>31 歳～
35 歳</td><td>36 歳～
40 歳</td><td>41 歳～
45 歳</td><td colspan="2">46 歳以上</td></tr>
<tr><td>15</td><td>1</td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td colspan="2">13</td></tr>
</table>

6. 基本団員の在職年数（機能別団員除く）

（令和４年４月１日現在）

区分 / 分団別		計	5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上30年未満	30年以上
本部		9							9
女性分団		16	7	8		1			
第１方面隊	中央第一分団	15	1	4	1	5		1	3
	中央第二分団	15	4	6	1			3	1
	南分団	27	3	6	7	4	3	2	2
	東分団	20	3	3	4	3	1	4	2
	北分団	37	9	6	5	6	3	5	3
	西分団	28	6	7	4	5	3	2	1
第２方面隊	鹿川分団	28	5	5	5	3	5	5	
	中町分団	31	7	3	5	2	7	4	3
	高田分団	17	2	4	4	1	3		3
第３方面隊	沖分団	25	5	6	3	4	3	2	2
	三高分団	38	9	11	11		6	1	
第４方面隊	深江分団	10	4					2	4
	大古分団	24	7	1	5	2	2	5	2
	大君分団	18	5	8	1	1	2	1	
	柿浦分団	18	2	7	4	2			3
	飛渡瀬分団	31	6	9	10	3	1	1	1
総数		407	85	94	70	42	39	38	39

7. 団員の年齢構成

（令和４年４月１日現在）

区分 年齢別	計	うち女性消防団員	団長	隊長	副隊長	分団長	副分団長	部長	班長	団員（　）は機能別団員
１８～２４歳	11								2	9
２５～２９歳	11								2	9
３０～３４歳	31								2	29
３５～３９歳	37	1							9	28
４０～４４歳	67	4					1	5	19	42
４５～４９歳	66(1)	2					2	6	20	38(1)
５０～５４歳	63(1)	3				4	4	13	18	24(1)
５５～５９歳	44	1				4	4	8	14	14
６０～６４歳	71(4)	5		2	1	9	7	23	17	12 (4)
６５歳以上	6(45)		1	2	3					(45)
総　　数	407(51)	16	1	4	4	17	18	55	103	205(51)

8. 消防団の定員と報酬

	計	団　長	隊　長	副隊長	分団長	副分団長	部　長	班　長	団　員	団　員 (機能別)
定　員	500	1	4	4	17	19	57	107	221	70
実　員	458	1	4	4	17	18	55	103	205	51
報酬（年額）		82,500	69,000	69,000	50,500	45,500	37,000	37,000	36,500	
出動報酬	災害出動　１日につき 8,000円　（4時間未満）4,000円 その他の出動　１日につき 2,400円									